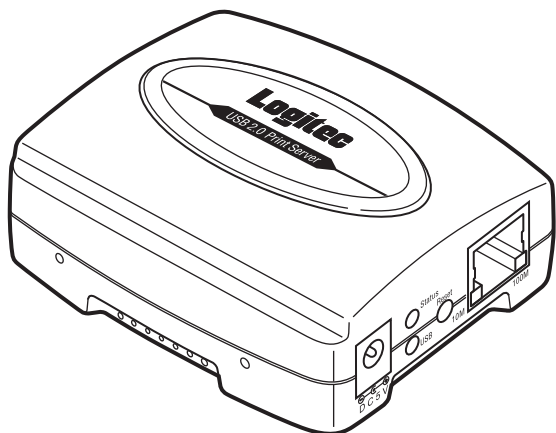


# Logitec

LAN-PS/U2A

USB2.0/1.1 対応 単方向 10M/100Mbps  
有線プリントサーバ

## 設定マニュアル



このたびは、ロジテックの有線プリントサーバをお買い上げいただき誠にありがとうございます。この「有線プリントサーバ 設定マニュアル」は、すでにネットワークが構築された環境で、本製品を使って印刷ができるようになるまでの手順を説明しています。また、付属の管理ソフト「PSAdmin」や Web 設定ユーティリティの使いかたなどについて説明しています。このマニュアルでは、一部の表記を除いて「LAN-PS/U2A」を本製品と記載しています。

このマニュアルは、付属の「セットアップガイド」とあわせてお読みください。

## 目次

安全にお使いいただくために ..... 2

### プリントサーバ導入編



Step1	プリンタドライバをインストールする	4
Step2	ネットワークへ接続する	4
Step3	プリントサーバを設定する	6
	ソフトウェアバックで設定する	6
	手動で IP アドレスを設定する場合	10
	新しいプリンタとして追加する場合	11
Step4	印刷できるかを確認する	16
	プリンタのプロパティでテスト印刷する	16
	アプリケーションからテスト印刷する	17


### プリントサーバ運用編

PSAdmin の使いかた	19
PSAdmin の起動と終了	19
メイン画面	19
プロパティ画面	20
ウィザードを使用する	22
ファームウェアをアップデートする	22
Web 設定ユーティリティの使いかた	23
Web 設定ユーティリティの起動と終了	23
各メニューの詳細	24
Standard TCP/IP 印刷を利用する	28
本製品のリセットボタンの使いかた	31
こんなときは	32
どのパソコンからも印刷できない	32
特定のパソコンから印刷できない	32
パソコンの IP アドレスが分からない	33
PSAdmin から本製品が検出できない	33
パソコンの IP アドレスを知りたい	33
PSAdmin を Windows ファイアウォールの例外に設定したい	34
PSAdmin および Network Print Monitor をアンインストールしたい	36
製品の保証とサービス	38

# 安全にお使いいただくために

## ■絵表示の意味

 <b>警告</b>	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
 <b>注意</b>	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。

 「してはいけない」ことを示します。


 「しなければならないこと」を示します。


**注意** 「注意していただきたいこと」を記載しています。


**Memo** 「お願いしたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。


けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

## 警告


 本製品の取り付け、取りはずしのときは、必ずこのマニュアル、パソコン本体、および周辺機器メーカーの注意事項に従ってください。


 本製品の分解、改造、修理をご自分でおこなわないでください。  
火災や感電、事故の原因になります。また、故障時の保証の対象外になります。

 ACアダプタは本製品に付属のものを使用してください。また、ACアダプタは国内の商用電源 100V 以外は使用しないでください。  
付属のもの以外の AC アダプタを使用すると、火災や故障の原因になります。


 本製品から煙やへんな臭いがしたときは、直ちに AC コンセントから電源プラグを抜いてください。そのあと、ご購入店または弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。  
そのまま使用すると、火災や感電、事故の原因になります。

## 警告


 本製品に水などの液体や異物が入った場合は、直ちに AC コンセントから電源プラグを抜いてください。そのあと、ご購入店または弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。  
そのまま使用すると、火災や感電、事故の原因になります。

 本製品および本製品を取り付けたパソコン本体を、水を使う場所や湿気の多いところで使用しないでください。  
火災や感電、故障の原因になります。

## 注意

 本製品を次のようなところで使用しないでください。

- ・高温または多湿なところ、結露をおこすようなところ
- ・直射日光のあたるところ
- ・平坦でないところ、土台が安定していないところ、振動の発生するところ
- ・静電気の発生するところ、火気の周辺

 長期間本製品を使用しないときは、AC アダプタを抜いておいてください。  
故障の原因になります。

# プリントサーバ導入編

次のプリントサーバの導入手順を確認し、ステップ順に進んでください。  
付属の「セットアップガイド」のみで本製品の導入が完了している場合は、  
「プリントサーバ運用編」に進んでください。

管理用パソコンで**Step1**～**Step4**までが完了してから、**Step1**→**Step3**→**Step4**の順に作業を進めてください。

管理用パソコン(1台目)で  
プリントサーバを設定する場合

クライアント用パソコン(他のパソコン)でも、  
プリントサーバ経由でプリンタを使用する場合

**Step1** プリンタドライバをインストールする

**Step2** ネットワークへ  
接続する

**Step3** プrintサーバを設定する

**Step4** 印刷できるかを確認する

# Step1 プリントドライバをインストールする

プリントドライバがインストールされている場合は、この作業は必要ありません。  
**Step2**に進んでください。

本製品を利用するネットワーク上の各パソコンに、使用するプリンタに付属のプリントドライバをインストールします。

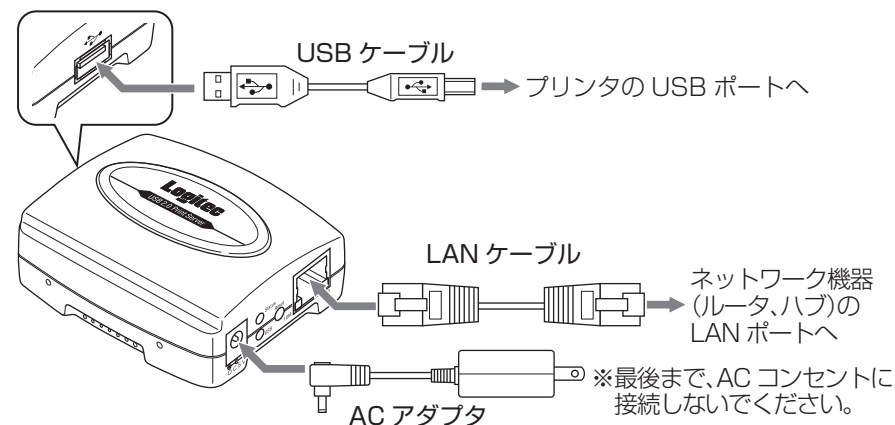
**Memo** | ここでいうプリントドライバのインストール作業とは、プリンタ本体をパソコンに直接接続して使用する場合と同じプリントドライバをインストールすることです。プリンタによってはユーティリティと同時にインストールされる場合もあります。プリンタに付属のマニュアルをお読みになり、パソコンに直接接続する場合と同じようにインストール作業を実行してください。

- 注意**
- 本製品に接続したプリンタのプリントドライバがインストールされていないパソコンからは、印刷することはできません。
  - インストール中、どのプリンタポートを使用するかを尋ねられた場合は、「LPT1」を選択してインストールを続けてください。実際に使用するプリンタポートは、**Step2**で設定します。
  - プリンタによっては、プリントドライバのインストール中にプリンタを接続して電源を入れないと、インストールが完了できないものがあります。そのような場合は、パソコンとプリンタをいったん USB ケーブルで接続して、プリントドライバをインストールすることをおすすめします。
  - プリントドライバは、最新のものをおすすめします。必要に応じて各プリンタメーカーのホームページなどから最新ドライバを入手してください。

# Step2 ネットワークへ接続する

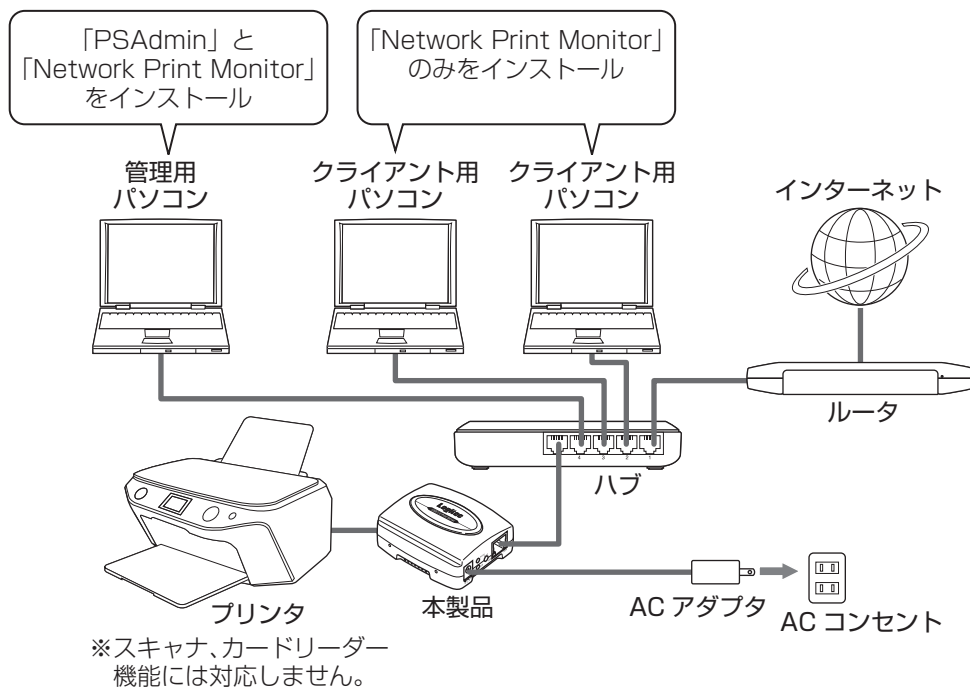
ネットワーク上のすべての機器の電源が切れていることを確認し、本製品をプリンタとネットワークに接続します。

**注意** | 本製品の AC アダプタは、必ず一番最後の工程でコンセントに差し込んでください。



- 1 ネットワーク上のすべての機器(ルータ、ハブ)の電源を切ります。
- 2 本製品の USB ポートとプリンタの USB ポートを付属の USB ケーブルで接続します。
- 3 本製品の LAN ポートとネットワーク機器(ルータ、ハブ)の LAN ポートを LAN ケーブル(別売)で接続します。
- 4 ルータおよびハブの電源を入れます。
- 5 本製品の電源を入れます。  
AC アダプタを AC コンセントに差し込んでください。

**Memo** | プリンタをすぐに使用しない場合は、プリンタの電源は OFF にしておいてもかまいません。



## ■管理用パソコンとクライアント用パソコンについて

本製品をネットワークで使用するには、ネットワーク上のいずれかのパソコンに本製品を管理するためのソフトウェア「PSAdmin」をインストールする必要があります。「PSAdmin」をインストールするパソコンを1台決定してください。このパソコンを管理用パソコンと呼びます。また、その他のネットワーク上のパソコンをクライアント用パソコンと呼びます。

## ■PSAdminとは

本製品の設定の変更やファームウェアのバージョンアップに使用します。また、パスワードの設定や変更など、各種オプションを設定する場合にも使用します。詳細は、「PSAdminの使いかた」を参照してください。(⇒ページ19へ)

## ■Network Print Monitorとは

本製品を経由して印刷するためのプログラムです。管理用パソコンおよびクライアント用パソコンに関わらず、本製品に接続したプリンタから印刷するすべてのパソコンにインストールする必要があります。

「PSAdmin」および「Network Print Monitor」は、付属のソフトウェアパック(CD-ROM)からプリントサーバを設定するときに、合わせてインストールされます。**Step3**に進んでください。

# Step3 プリントサーバを設定する

## ソフトウェアパックで設定する

### 注意

プリントサーバの設定を始める前に、

- ネットワーク環境に有線ネットワークと無線ネットワーク(ワイヤレスネットワーク)が混在している場合は、無線ネットワーク(ワイヤレスネットワーク)を一時的に無効にしてください。プリントサーバの設定が正常に完了できない可能性があります。
- ファイアウォールソフトおよび Windows ファイアウォールを一時的に無効にしてください。  
ただし、プリントサーバの設定が完了したら、必ずファイアウォールの設定を元に戻してください。無効のままにしておくと、セキュリティが解除されていますので危険です。
- 管理者権限を持つユーザーアカウントでログオンしてください。
- すべての Windows プログラム(アプリケーションソフト)を終了することをおすすめします。

- 1 付属のソフトウェアパック(CD-ROM)をパソコンの CD-ROM ドライブに挿入します。

セットアップメニューが表示されます。

Windows XP の場合は、手順 **3** へ進みます。

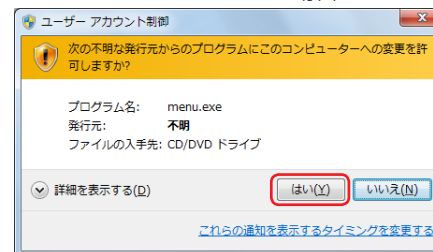
### Memo

- セットアップメニューが表示されないときは、マイコンピュータから付属のソフトウェアパック(CD-ROM)を挿入したドライブをダブルクリックします。(CD-ROM の内容が表示されたときは、「menu.exe」をダブルクリックします。)
- 自動再生画面が表示された場合は、「menu.exe の実行」をクリックしてください。

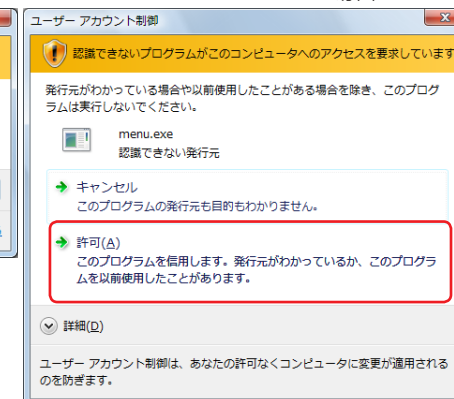


- 2 ユーザーアカウント制御画面が表示されたときは、[はい] (Windows 7) / [許可] (Windows Vista) をクリックします。

Windows 7 の場合



Windows Vista の場合



- 3 セットアップメニューの[ソフトウェアのインストール]をクリックします。



- 4 注意メッセージが表示されますので、[OK]をクリックします。





**5** ようこそ画面が表示されますので、[次へ]をクリックします。



**6** [次へ]をクリックします。



**Memo** インストール先を変更する場合は、[参照]をクリックし、インストール先を指定してください。

ネットワークプリントサーバの設定ウィザードが表示されます。

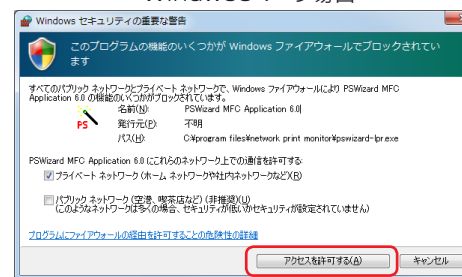
**7** [次へ]をクリックします。



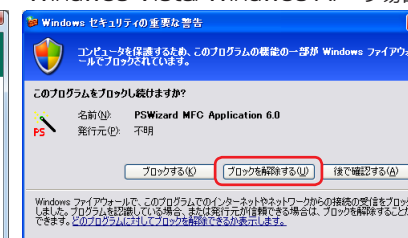
プリントサーバの検出が開始されます。  
プリントサーバの検出には時間がかかる場合があります。しばらくお待ちください。

**8** Windows セキュリティの重要な警告画面が表示されたときは、[アクセスを許可する] (Windows 7) / [ブロックを解除する] (Windows Vista / Windows XP)をクリックします。

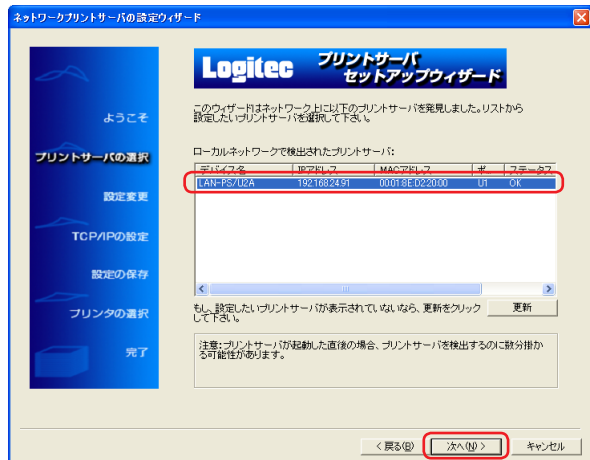
Windows 7 の場合



Windows Vista/Windows XP の場合



9 「デバイス名」から「LAN-PS/U2A」を選択し、[次へ]をクリックします。

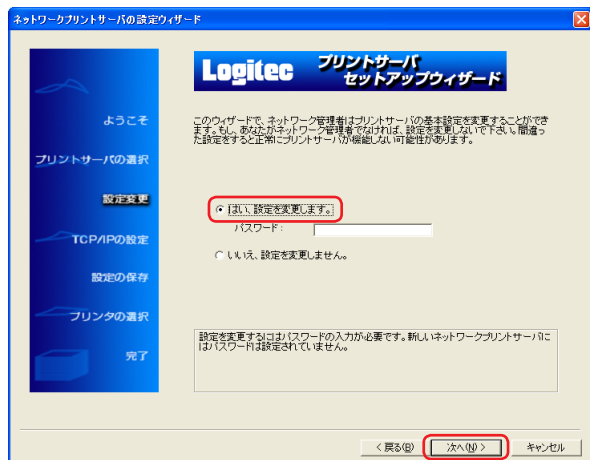


**Memo** プリントサーバが見つかったら、一覧に表示されます。本製品の「デバイス名」は「LAN-PS/U2A」です。本製品が見つからない場合は、本製品の電源を入れ直してください。それでも見つからない場合は、[更新]をクリックしてください。

10 管理用パソコン(1 台目) / クライアント用パソコン(2 台目以降)のどちらの設定をするか、選択します。

●管理用パソコン(1 台目)の場合

「はい、設定を変更します。」を選択し、[次へ]をクリックします。

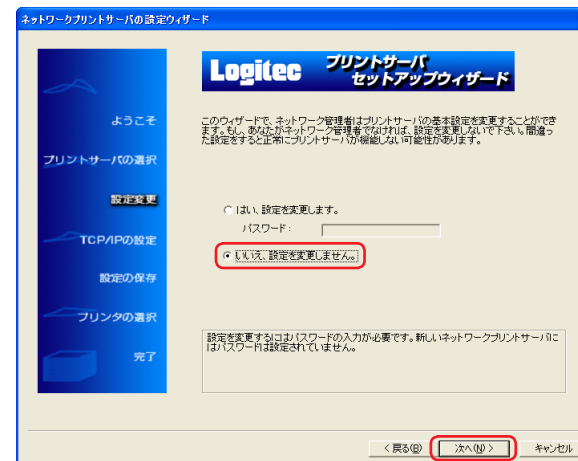


**Memo** 工場出荷時はパスワードは設定されていないので、入力する必要はありません。パスワードを利用する場合は、「PSAdmin」や「Web 設定ユーティリティ」であらかじめパスワードを設定する必要があります。本製品にパスワードを設定した場合は、「パスワード」にパスワードを入力してください。パスワード設定の詳細は、「PSAdmin の使いかた」の「パスワード変更」および「Web 設定ユーティリティの使いかた」の「システム」を参照してください。

手順-11- へ進みます。

●クライアント用パソコン(2 台目以降)の場合

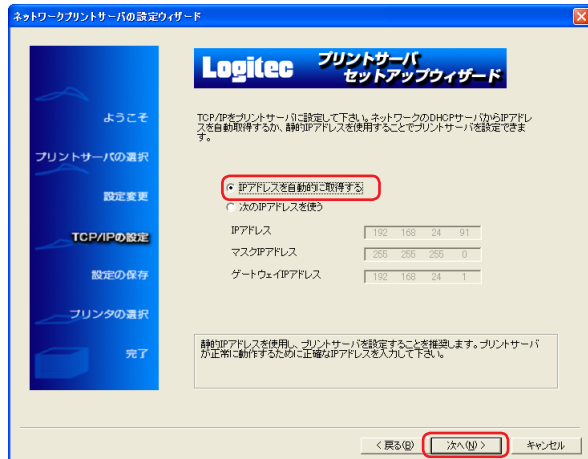
「いいえ、設定を変更しません。」を選択し、[次へ]をクリックします。



手順-13- へ進みます。

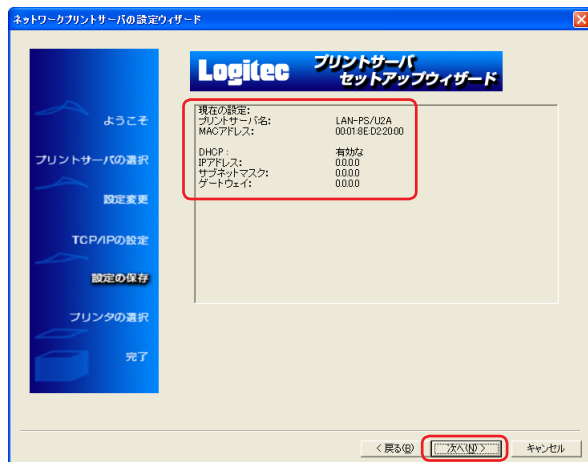


**11** 「IP アドレスを自動的に取得する」を選択し、[次へ]をクリックします。



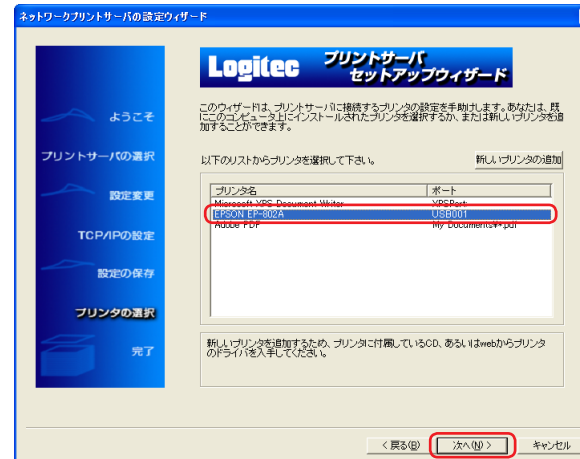
本製品を DHCP サーバ機能のないネットワークに接続する場合など、ご自身で IP アドレスを設定する場合は、「**手動で IP アドレスを設定する場合**」を参照してください。(⇒ページ 10 へ)

**12** 現在の設定を確認し、[次へ]をクリックします。



**注意** IP アドレスが、「0.0.0.0」と表示されることがありますが、実際には正常に設定が完了していますので、先へお進みください。

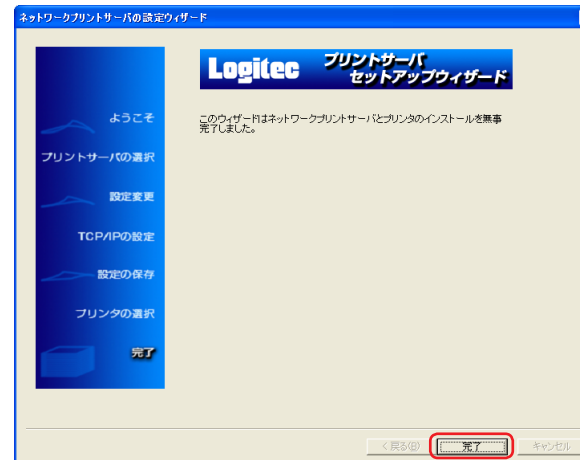
**13** 一覧からプリントサーバに接続するプリンタを選択し、[次へ]をクリックします。



**Memo**

- 本製品に接続したプリンタを新しいプリンタとして追加する場合は、「新しいプリンタの追加」をクリックします。「プリンタ追加ウィザード」と「新しいプリンタの追加に関するヘルプ」が表示されますので、設定を完了してください。詳細は、「新しいプリンタとして追加する場合」を参照してください。(⇒ページ 11 へ)  
そのあとで、追加した新しいプリンタを選択してください。
- 「プリンタ名」が表示されない場合は、パソコンにプリンタドライバがインストールされていません。[キャンセル]をクリックして設定ウィザードを中止し、プリンタドライバをインストールしたあとで手順**11**からやり直してください。

**14** [完了]をクリックします。

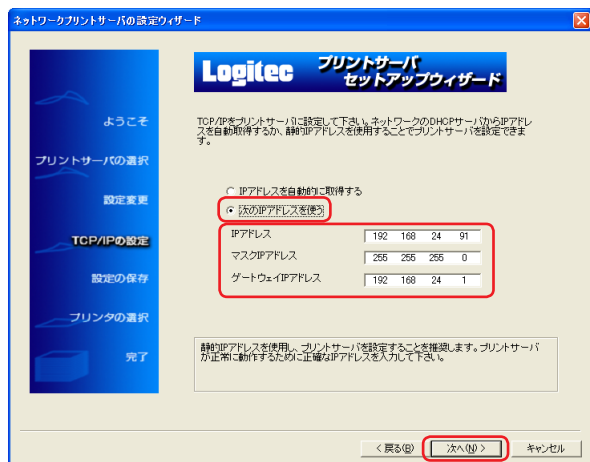


これで、プリントサーバの設定は完了です。

## 手動でIPアドレスを設定する場合

本製品を DHCP サーバ機能のないネットワークに接続する場合など、ご自身で IP アドレスを設定する場合は、次のように設定してください。

- 1 「次の IP アドレスを使う」を選択し、「IP アドレス」、「マスク IP アドレス (サブネット マスク)」、「ゲートウェイ IP アドレス (デフォルト ゲートウェイ)」を入力します。



IP アドレスを他のネットワーク機器と重ならないように割り当て、下記にメモしておいてください。

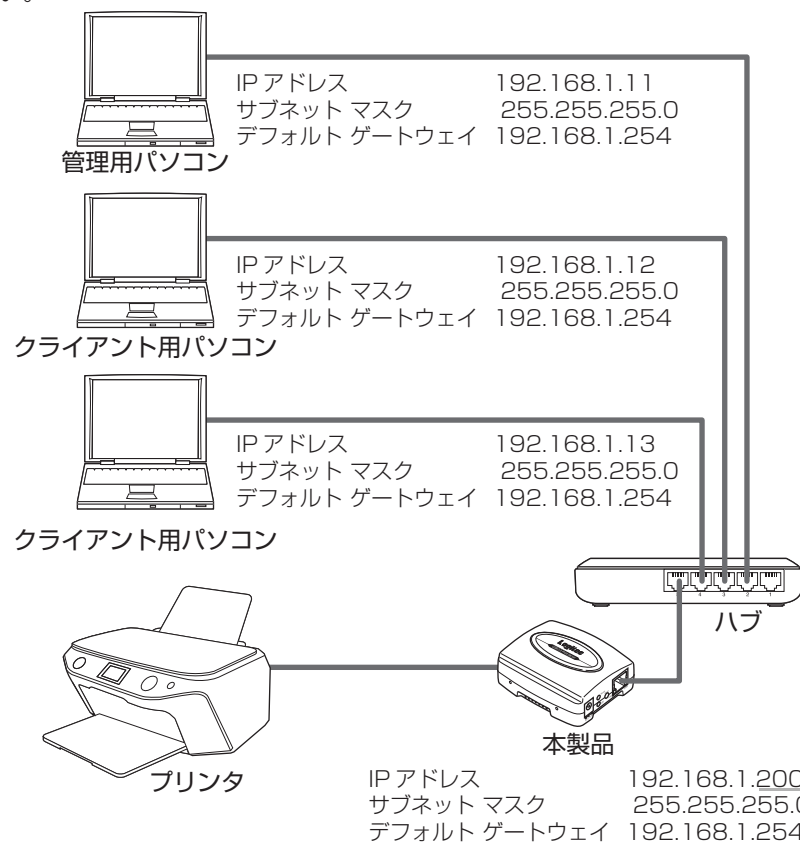
IP アドレス	. . .
サブネット マスク	. . .
デフォルト ゲートウェイ	. . .

- 2 「次へ」をクリックします。

「ソフトウェアパックで設定する」の手順 **-12-** へ進みます。

## ■ IP アドレスの構成例

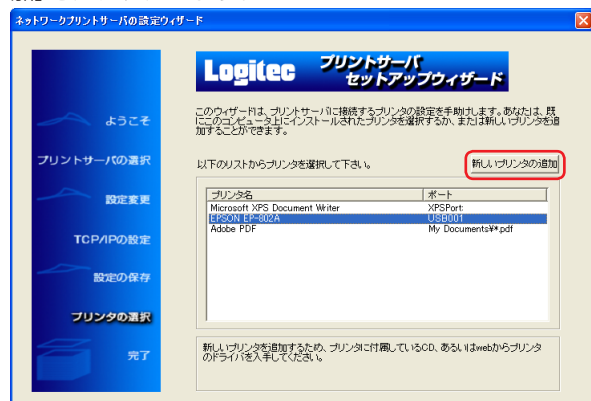
家庭内や SOHO など、特定の IP アドレスを設定する必要がないネットワーク環境で、どのような IP アドレスを設定したらよいのか分からない場合は、次の図を参考に設定してください。



- IP アドレスは、「192.168.1.11」から順に各パソコンに割り当ててください。同じ数値のパソコンが複数あると、動作しません。
- サブネット マスクは、「255.255.255.0」にしてください。
- デフォルト ゲートウェイは、「192.168.1.254」にしてください。
- サブネット マスクとデフォルト ゲートウェイは、すべてのパソコンで同じ数値にしてください。

## 新しいプリンタとして追加する場合

本製品に接続したプリンタを新しいプリンタとして追加する場合は、[新しいプリンタの追加]をクリックします。



「プリンタ追加ウィザード」と「新しいプリンタの追加に関するヘルプ」が表示されますので、設定を完了してください。

設定方法はパソコンが使用する OS によって異なります。

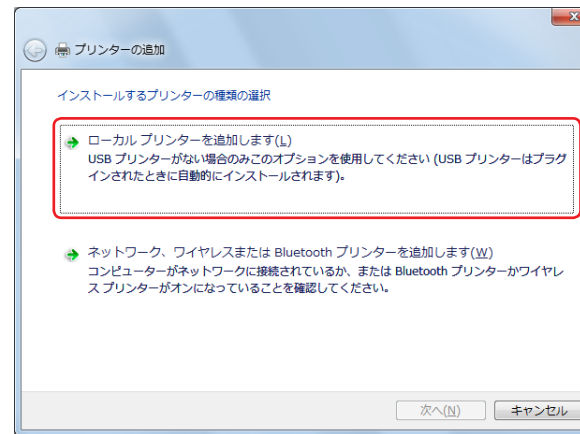
- Windows 7/Windows Vista の場合は、右記を参照してください。
- Windows XP の場合は、13 ページを参照してください。

## Windows 7/Windows Vista の場合

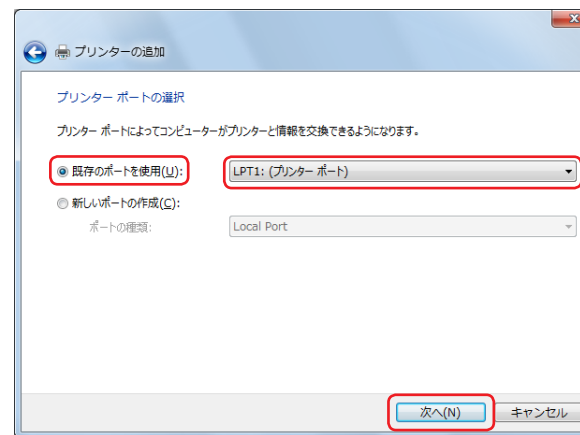
※以降の手順は、Windows 7 を例に説明しています。Windows Vista の場合は、次の用語に読み替えてください。

- ・「プリンター」→「プリンタ」
- ・「ドライバー」→「ドライバ」

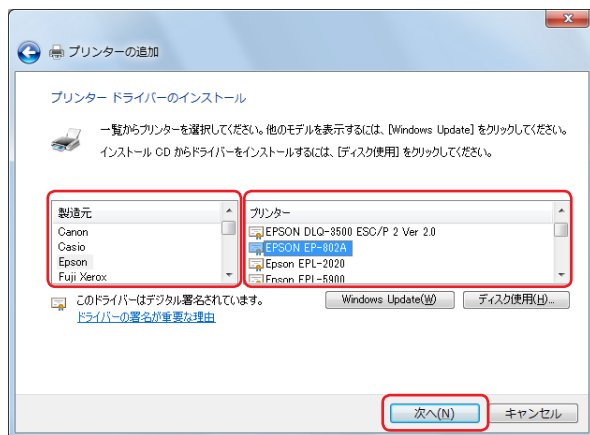
**1** [ローカルプリンターを追加します]をクリックします。



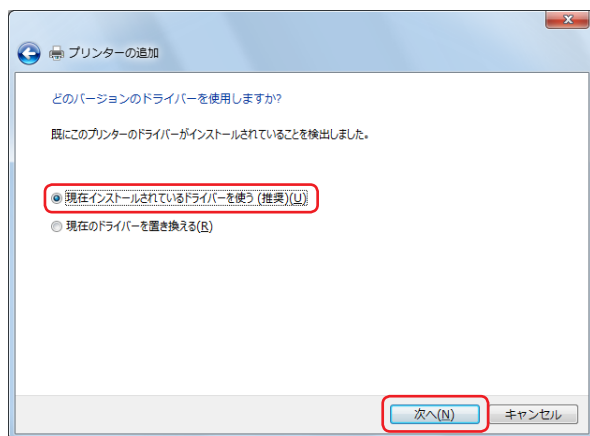
**2** 「既存のポートを使用」を選択し、プルダウンメニューから「LPT1 : (プリンターポート)」を選択し、[次へ]をクリックします。



3 「製造元」および「プリンター」を選択し、[次へ]をクリックします。

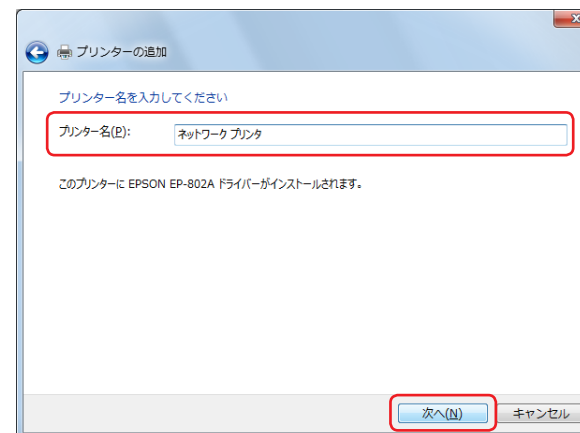


4 「現在インストールされているドライバーを使う」を選択し、[次へ]をクリックします。

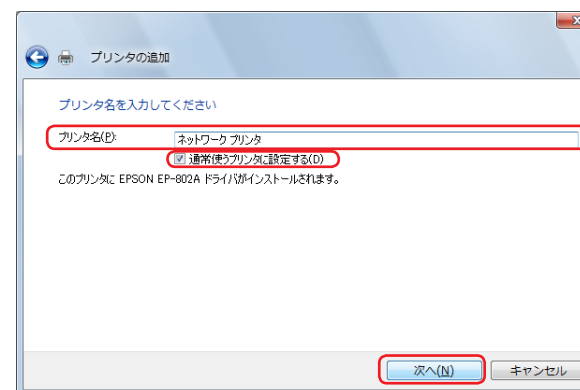


5 「プリンター名」にプリンターの名前を入力し、[次へ]をクリックします。

Windows 7 の場合

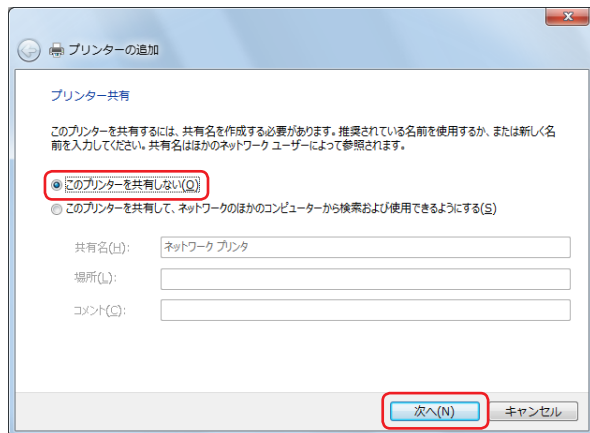


Windows Vista の場合

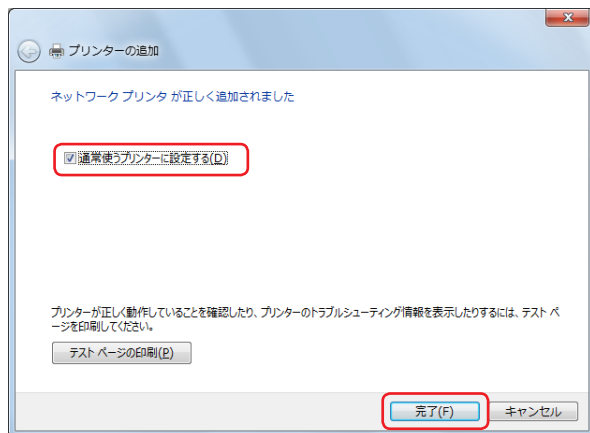


**Memo** Windows Vista で、このプリンタを普段使用するプリンタに設定する場合は、「通常使うプリンタに設定する」にチェックマークを付けます。

**6** 「このプリンターを共有しない」を選択し、[次へ]をクリックします。



**7** [完了]をクリックします。



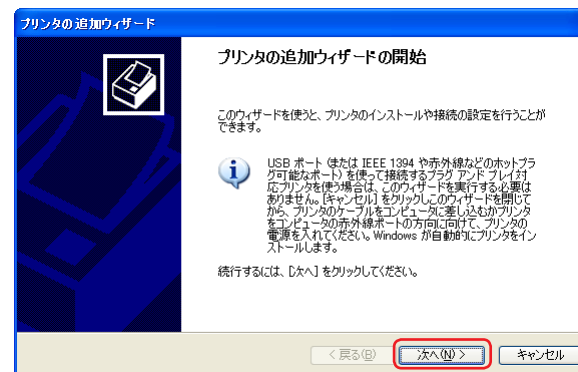
**注意** [テストページの印刷]はクリックしないでください。

**Memo** Windows 7で、このプリンターを普段使用するプリンターに設定する場合は、「通常使うプリンターに設定する」にチェックマークを付けます。

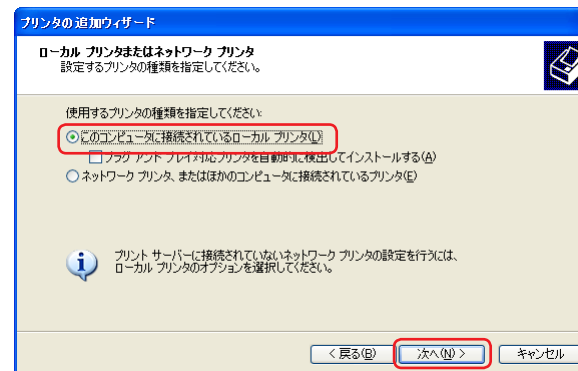
設定が完了すると、追加したプリンターが一覧に追加されます。  
「ソフトウェアパックで設定する」の手順 **-14-** へ進みます。

## ■ Windows XP の場合

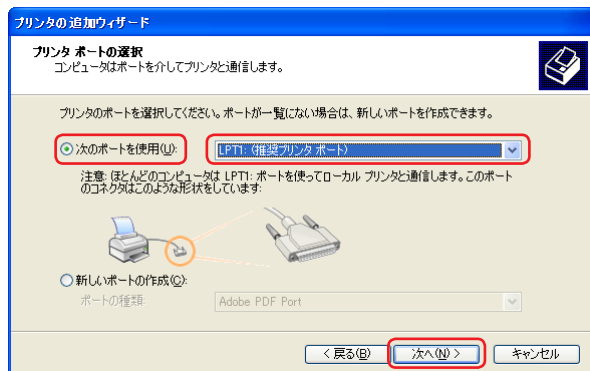
**1** [次へ]をクリックします。



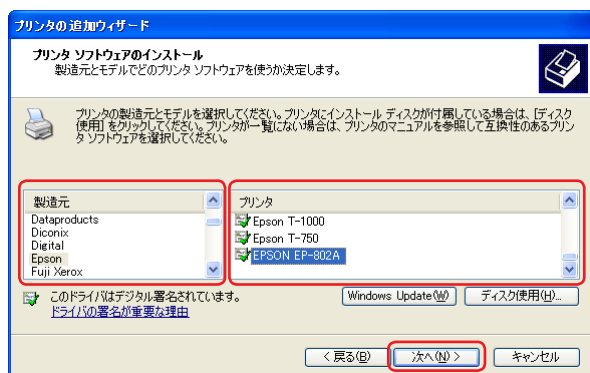
**2** 「このコンピュータに接続されているローカルプリンタ」を選択し、[次へ]をクリックします。



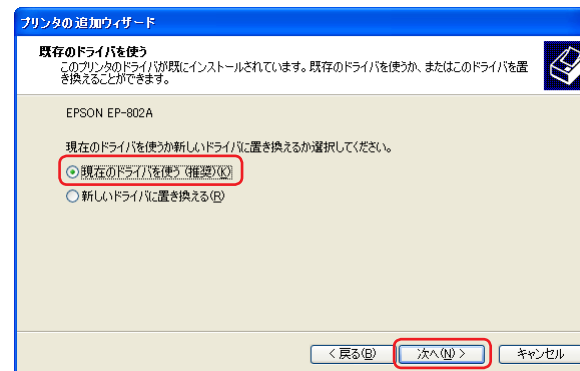
- 3 「次のポートを使用」を選択し、プルダウンメニューから「LPT1：(推奨プリンタポート)」を選択し、[次へ]をクリックします。



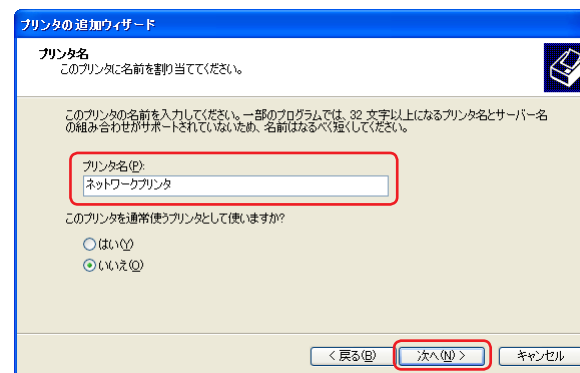
- 4 「製造元」および「プリンタ」を選択し、[次へ]をクリックします。



- 5 「現在のドライバを使う(推奨)」を選択し、[次へ]をクリックします。



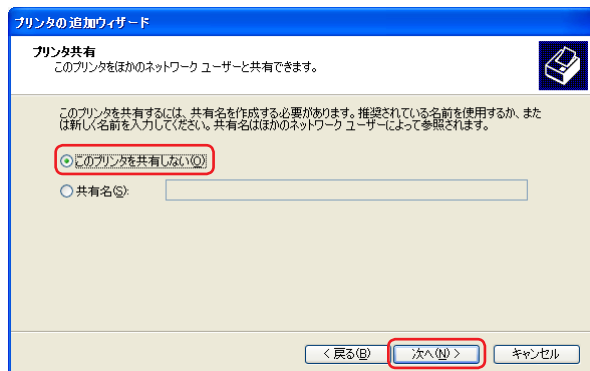
- 6 「プリンタ名」にプリンタの名前を入力し、[次へ]をクリックします。



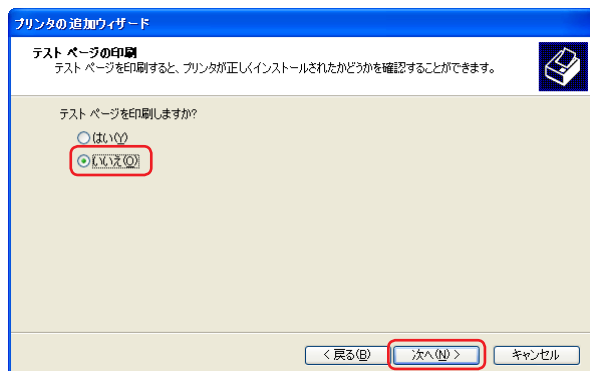
**Memo** このプリンタを普段使用するプリンタに設定する場合は「はい」、設定しない場合は「いいえ」を選択します。



**7** 「このプリンタを共有しない」を選択し、[次へ]をクリックします。

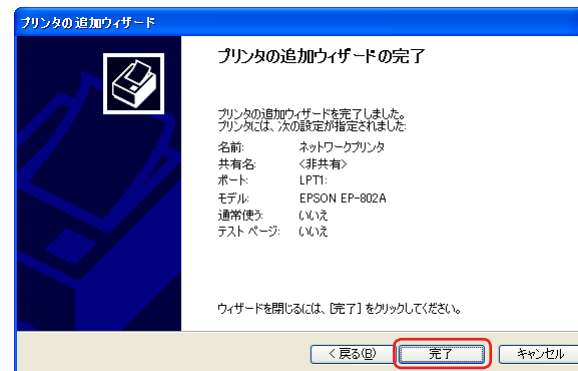


**8** 「いいえ」を選択し、[次へ]をクリックします。



**注意** 「はい」は選択しないでください。

**9** [完了]をクリックします。



設定が完了すると、追加したプリンタが一覧に追加されます。「ソフトウェアパックで設定する」の手順**-14-**へ進みます。

# Step4 印刷できるかを確認する

**注意** (Step3)でプリントサーバの設定を始める前に、ファイアウォールソフト、Windows ファイアウォール、および無線ネットワーク(ワイヤレスネットワーク)を一時的に無効にした場合は、元に戻してください。

## プリンタのプロパティでテスト印刷する

パソコンのプリンタポートが正しく設定され、本製品経由で印刷できるかを確認します。

**Memo** プリンタのプロパティで表示されるタブの数や種類は、プリンタの機種によって変わります。

### 1 プリンタのプロパティを表示します。

**Memo** プリンタがオフラインになっている場合は、オンラインに変更してください。

#### ● Windows 7 の場合

1. [スタート]ボタンをクリックし、[デバイスとプリンター]をクリックします。
2. 使用するプリンタを右クリックし、[プリンタのプロパティ]をクリックします。

#### ● Windows Vista の場合

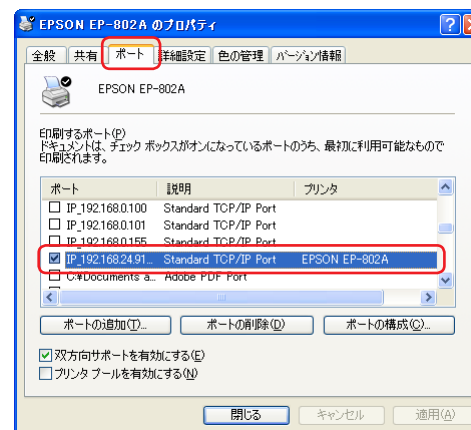
1. [スタート]ボタンをクリックし、[コントロールパネル]をクリックします。
2. 「ハードウェアとサウンド」の「プリンタ」をクリックします。
3. 使用するプリンタを右クリックし、[プロパティ]をクリックします。

#### ● Windows XP の場合

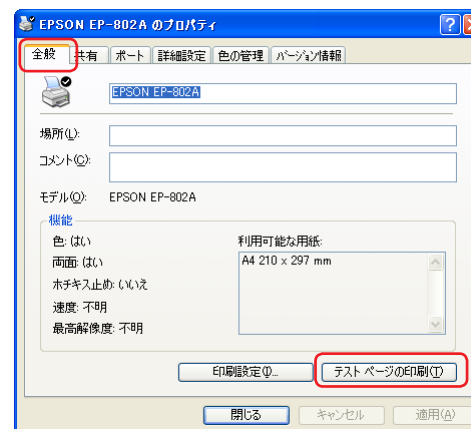
1. [スタート]ボタンをクリックし、[プリンタとFAX]をクリックします。
2. 使用するプリンタを右クリックし、[プロパティ]をクリックします。

### 2 [ポート]タブをクリックします。

### 3 プリントサーバに設定した IP アドレスが表示されていることを確認します。



### 4 [全般]タブをクリックし、[テストページの印刷]をクリックします。



### 5 正常に印刷できることを確認します。

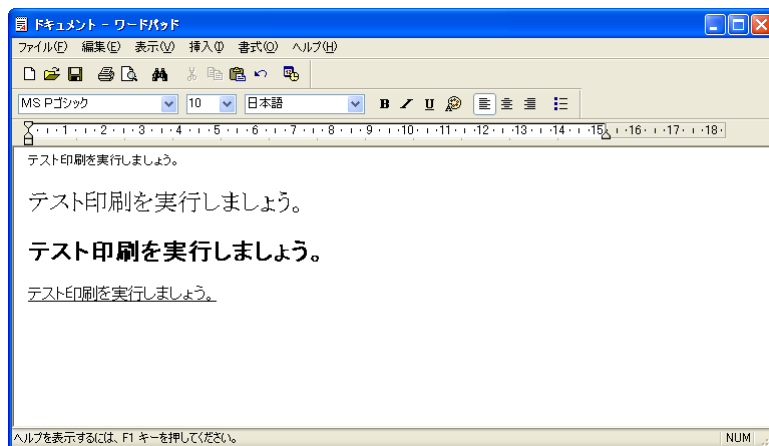
印刷が正常にできない場合は、「こんなときは」を参照してください。  
(⇒ページ 32 へ)

### 6 [閉じる]をクリックします。

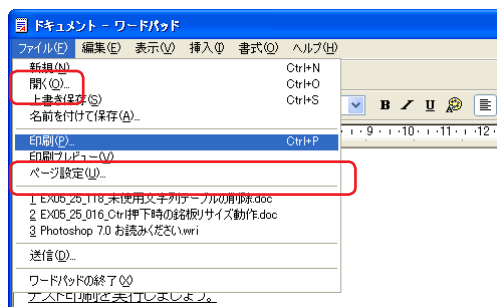
# アプリケーションからテスト印刷する

本製品経由でアプリケーションから印刷できるかを確認します。  
 ここでは、Windows XPでWindows標準のワープロソフトであるワードパットを使用して印刷する場合を例として説明します。

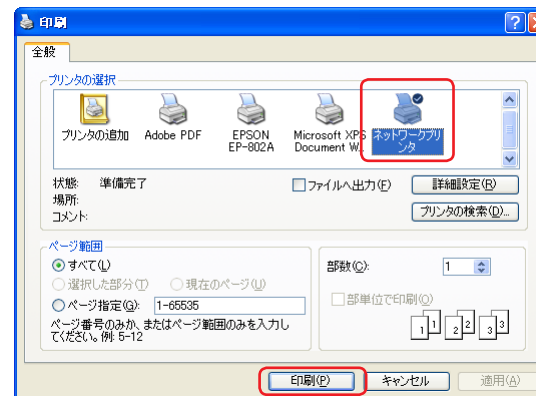
- 1 [スタート]ボタンをクリックし、[すべてのプログラム] - [アクセサリ] - [ワードパット]の順にクリックします。
- 2 文字を入力し、文字の種類や大きさなどを編集して、文書を作成します。



- 3 [ファイル]メニューから[印刷]をクリックします。



- 4 プリントサーバーに接続したプリンタを選択し、[印刷]をクリックします。

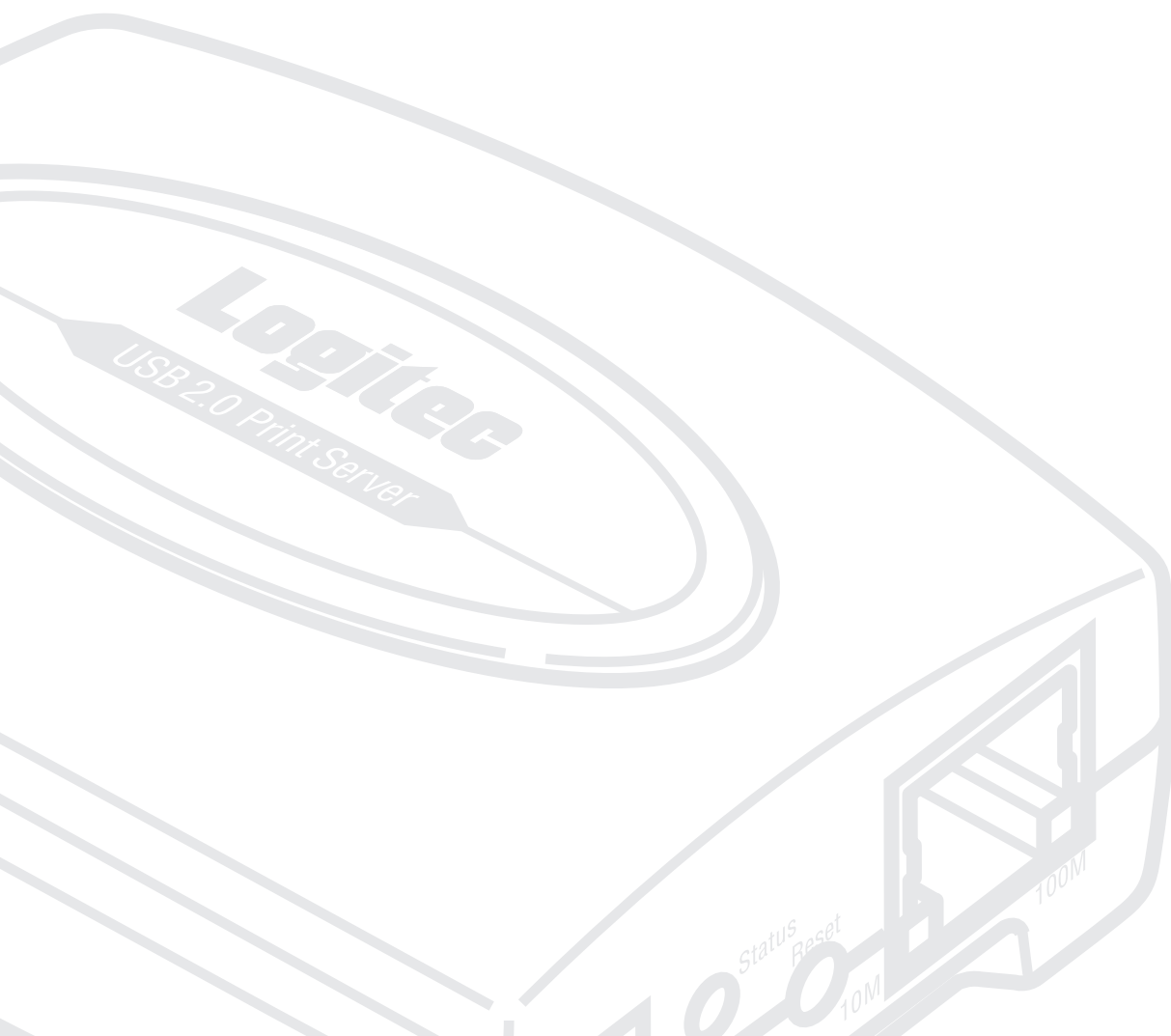


- 5 正常に印刷できることを確認します。  
 印刷が正常にできない場合は、「こんなときは」を参照してください。  
 (⇒ページ 32 へ)
- 6 [X]をクリックし、ワードパットを終了します。

# プリントサーバ運用編

PSAdmin や Web 設定ユーティリティの使いかたなどのプリントサーバをさらに便利にお使いいただくための機能、およびプリントサーバを実際に使用しはじめてから知っておくと役立つ情報などについて説明しています。必要に応じてお読みください。

PSAdmin の使いかた	19
Web 設定ユーティリティの使いかた	23
Standard TCP/IP 印刷を利用する	28
本製品のリセットボタンの使いかた	31
こんなときは	32
製品の保証とサービス	38



# PSAdmin の使いかた

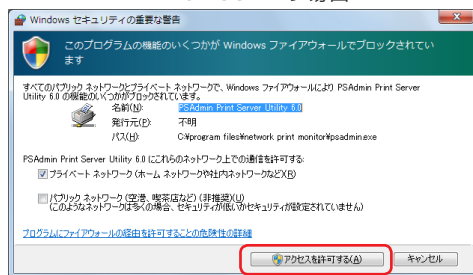
管理用パソコンにインストールした管理ソフトウェア「PSAdmin」の各機能の詳細や設定方法、表示方法などについて説明します。

## PSAdmin の起動と終了

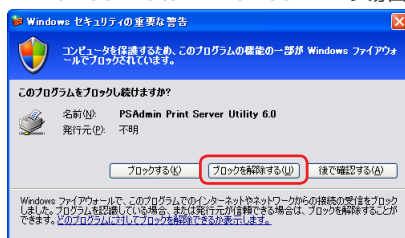
### ■ PSAdmin を起動する

- 1 [スタート] ボタンをクリックし、[すべてのプログラム] – [Logitech Print Server] – [PSAdmin]の順にクリックします。  
「PSAdmin」が起動し、プリントサーバの検索が開始されます。  
デバイスリストにプリントサーバが表示されます。
- 2 Windows セキュリティの重要な警告画面が表示されたときは、[アクセスを許可する] (Windows 7) / [ブロックを解除する] (Windows Vista / Windows XP)をクリックします。

Windows 7 の場合



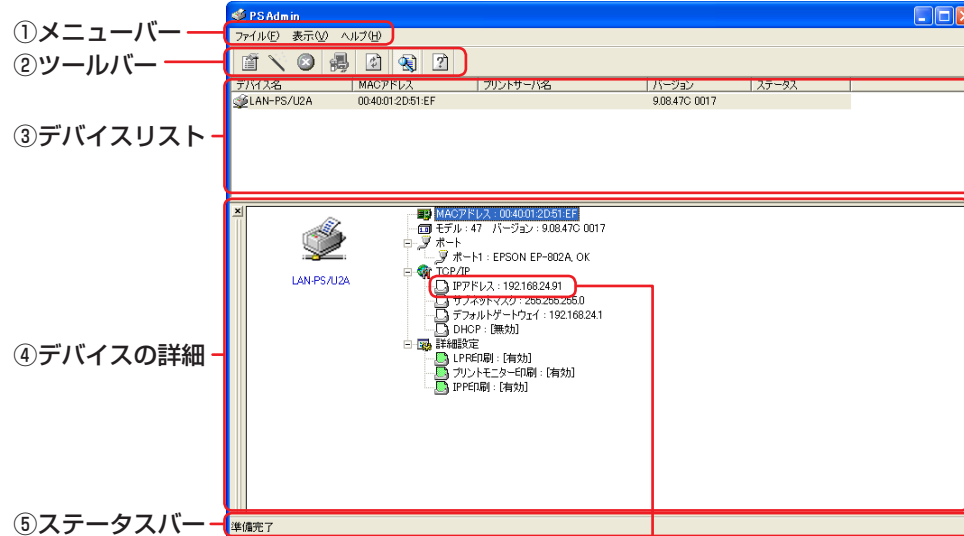
Windows Vista/Windows XP の場合



### ■ PSAdmin の終了する

- 1 [ファイル]メニューから[終了]をクリックします。  
または、メイン画面の[×]をクリックします。

## メイン画面



**Memo** | ここで IP アドレスを確認します。

### ① メニューバー

	メニュー名	詳細
	ファイル	終了 「PSAdmin」を終了します。
表示	デバイスの詳細	「デバイスの詳細」の表示 / 非表示を切り替えます。 「④デバイスの詳細」を参照してください。
	ツールバー	「ツールバー」の表示 / 非表示を切り替えます。 「②ツールバー」を参照してください。
	ステータスバー	「ステータスバー」の表示 / 非表示を切り替えます。 「⑤ステータスバー」を参照してください。
	オプション	オプション画面を表示します。 「⑤ステータスバー」を参照してください。
ヘルプ	バージョン情報	バージョン情報画面を表示します。

## ② ツールバー

ボタン	メニュー名	詳細
	プロパティ	デバイスリストで選択した本製品のプロパティ画面を表示します。右記を参照してください。
	ウィザード	ウィザード画面を表示します。「ウィザードを使用する」を参照してください。
	リセット	デバイスリストで選択した本製品を再起動します。確認メッセージが表示されますので、[OK]をクリックしてください。
	アップデート	本製品のファームウェアをアップデートします。「ファームウェアをアップデートする」を参照してください。
	リフレッシュ	プリントサーバを再検索し、内容を更新します。
	デバイスの詳細	デバイスの詳細の表示 / 非表示を切り替えます。下記の「④デバイスの詳細」を参照してください。
	情報	バージョン情報を表示します。

## ③ デバイスリスト

プリントサーバの検索で見つかったプリントサーバが表示されます。

**Memo** プリントサーバが見つからない場合は、プリントサーバの電源を入れ直してください。それでも見つからない場合は、をクリックしてください。

## ④ デバイスの詳細

「③デバイスリスト」に表示されている本製品の情報が表示されます。

をクリックすると、より詳しい情報が表示されます。

## ⑤ ステータスバー

本製品の状態を表示します。

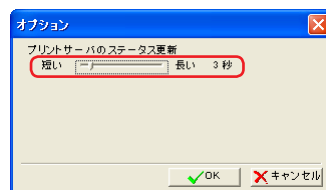
状態を更新する間隔を変更することができます。

**1** 「ファイル」メニューから「オプション」をクリックします。

オプション画面が表示されます。

**2** つまみをスライドして、間隔を変更します。

**3** [OK]をクリックします。

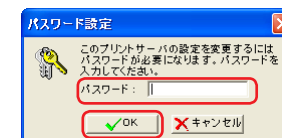


# プロパティ画面

**1** ツールバーの をクリックします。

プロパティ画面が表示されます。

**Memo** 本製品にパスワードを設定している場合は、「PSAdmin」の起動直後に をクリックすると、パスワード設定画面が表示されます。「パスワード」に設定したパスワードを入力して、[OK]をクリックしてください。



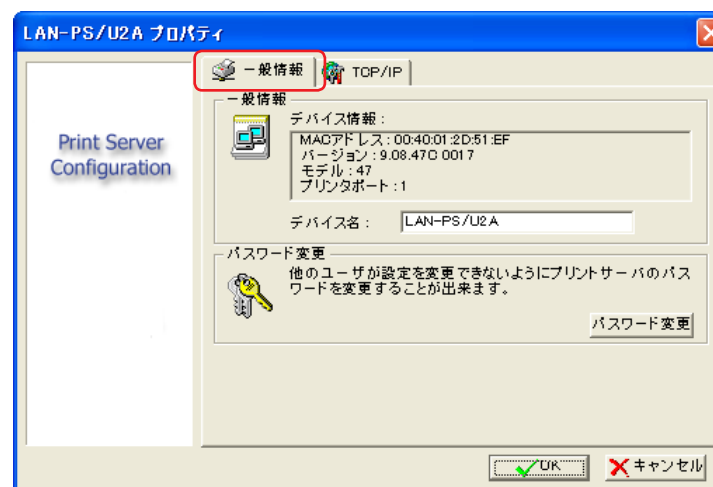
**2** タブを選択します。

- ・[一般情報]タブ(下記)
- ・[TCP/IP]タブ(21 ページ)

**3** 設定を変更した場合は、必ずプロパティ画面の[OK]をクリックします。

本製品が再起動され、設定が反映されます。

## ■ [一般情報] タブ



### デバイス情報

プリントサーバの情報が表示されます。



## デバイス名

プリントサーバの名称が設定できます。  
工場出荷時の設定では、「LAN-PS/U2A」と表示されます。

### Memo

デバイス名に使用できる文字は半角 18 文字までです。英数字および記号が使用できます。大文字 / 小文字は区別されません。全角および特殊記号を使用した場合は、環境によっては正常に動作しない場合があります。また、下記の名称と重複しないように設定してください。

- Novell NetWare ファイルサーバ
- Novell ネットワーク用に構成されたプリントサーバ
- Microsoft ネットワーククライアントまたはサーバ

### 注意

複数のプリントサーバを使用している場合は、名称が重複しないように設定してください。

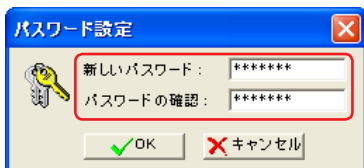
## パスワード変更

本製品にパスワードを設定できます。  
工場出荷時の設定では、パスワードは設定されていません。

### 1 [パスワード変更] をクリックします。

パスワード設定画面が表示されます。

### 2 「新しいパスワード」に半角英数字 8 文字以内でパスワードを入力します。



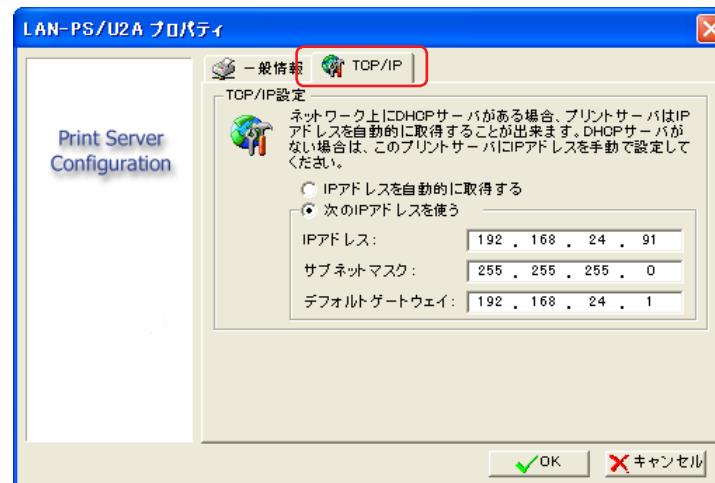
### 3 「パスワードの確認」に手順 2 で入力したパスワードを入力します。

### 4 [OK] をクリックします。

### Memo

- パスワードは、Web 設定ユーティリティのパスワードと共通です。ここでパスワードを設定すると、Web 設定ユーティリティにも設定が反映されます。Web 設定ユーティリティの起動時にパスワードの入力が必要になります。
- 「ソフトウェアパックで設定する」の手順 **-10-** でもパスワードの入力が必要になります。(⇒ページ 8 へ)

## ■ [TCP/IP] タブ



### ● IP アドレスを自動的に取得する

ネットワーク上のルータなどに DHCP サーバ機能がある場合に選択します。自動的に本製品の IP アドレスなどを取得することができます。

### ● 次の IP アドレスを使う

ネットワーク上のルータなどに DHCP サーバ機能がない場合に選択します。ご自身で IP アドレスを設定してください。  
詳細は、「[IP アドレスの構成例](#)」を参照してください。(⇒ページ 10 へ)


## ウィザードを使用する

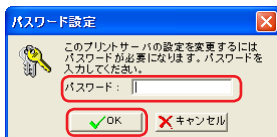
TCP/IP は、ウィザードからも設定することができます。

- 1 ツールバーの  をクリックします。

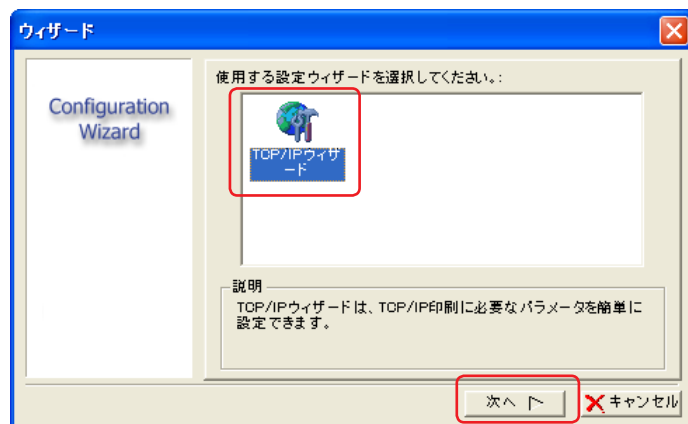
ウィザード画面が表示されます。



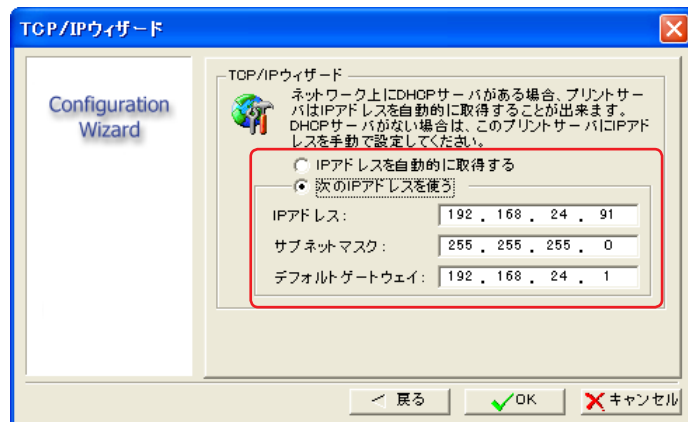
本製品にパスワードを設定している場合は、「PSAdmin」の起動直後に  をクリックすると、パスワード設定画面が表示されます。「パスワード」に設定したパスワードを入力して、[OK]をクリックしてください。



- 2 「TCP/IP ウィザード」を選択し、[次へ]をクリックします。



- 3 「TCP/IP ウィザード」を選択し、[次へ]をクリックします。



- ・IPアドレスを自動的に取得する  
ネットワーク上のルータなどに DHCP サーバ機能がある場合に選択します。自動的に本製品の IP アドレスなどを取得することができます。
- ・次の IP アドレスを使う  
ネットワーク上のルータなどに DHCP サーバ機能がない場合に選択します。ご自身で IP アドレスを設定してください。  
詳細は、「IP アドレスの構成例」を参照してください。(⇒ページ 10 へ)

- 4 [OK]をクリックします。

本製品が再起動され、設定が反映されます。

## ファームウェアをアップデートする

本製品のファームウェアをアップデートすることで動作が安定し、新しい機能が追加されます。最新ファームウェアは、次の弊社ホームページよりダウンロードしてください。

ロジテック ホームページ <http://www.logitec.co.jp/>

**注意** アップデート作業には、必ず管理用パソコンを使用します。

- 1 管理用パソコンに最新ファームウェアをダウンロードし、アップデートファイルを PSAdmin のプログラムフォルダにコピーします。  
アップデートファイルは、「MPS47.BIN」になります。

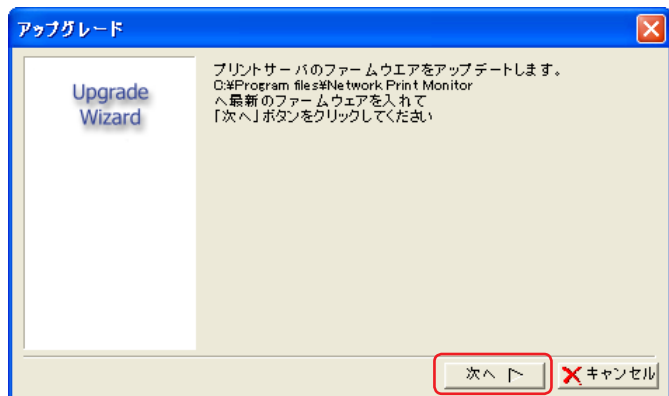


通常は、Program Files フォルダ内の「Network Print Monitor」フォルダ (c: ¥Program Files ¥Network Print Monitor) にあります。プログラムをインストールするとき(「ソフトウェアパックで設定する」の手順-6-)にインストール先を変更している場合は、そのフォルダにコピーします。(⇒ページ 7 へ)

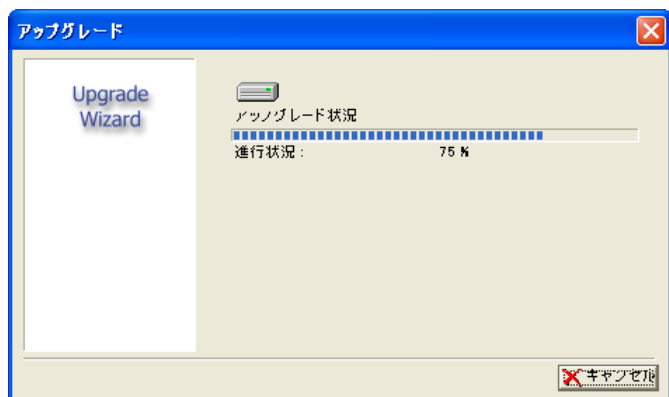
- 2 ツールバーの  をクリックします。

アップグレード画面が表示されます。

**3** [次へ]をクリックします。

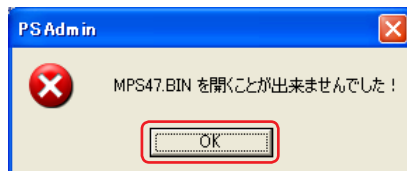


自動的にアップデートが開始されます。



**注意** 更新中は本製品の電源を切らないでください。本製品が正常に動作しなくなったり、故障したりする恐れがあります。

**Memo** アップデートファイルが PSAdmin のプログラムフォルダに保存されていないか、アップデートファイルが正しくない場合は、右のようなエラーメッセージが表示されます。[OK]をクリックし、手順-1-からやり直してください。



**4** アップデートが完了すると、自動的に本製品が再起動します。

これで、ファームウェアのアップデート作業は完了です。

## Web 設定ユーティリティの使いかた

本製品には、本体内に Web 設定ユーティリティが内蔵されています。Web ブラウザから起動することができ、「PSAdmin」のように本製品の設定や情報の表示などができます。各機能の詳細や設定方法、表示方法などについて説明します。

### Web 設定ユーティリティの起動と終了

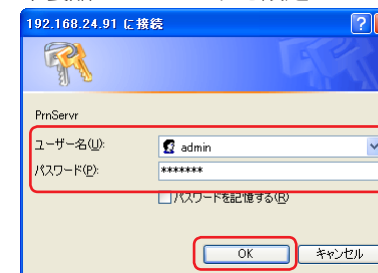
#### ■ Web 設定ユーティリティを起動する

- 1 Web ブラウザを起動します。
- 2 アドレスバーに「http://(本製品の IP アドレス)」を入力し、[Enter]キーを押します。



※画面は Internet Explorer 8 の場合を例としています。

- Memo** 本製品の IP アドレスが分からない場合は、管理用パソコンから「PSAdmin」を起動して確認してください。(⇒ページ 19 へ)
- 本製品にパスワードを設定している場合は、次の画面が表示されます。



「ユーザー名」に「admin」、「パスワード」に設定したパスワードを入力して、[OK]をクリックしてください。

Web 設定ユーティリティが表示されます。

## ■ Web 設定ユーティリティを終了する

1 Web ブラウザの[×]をクリックします。

## 各メニューの詳細

### ■ステータス

#### システム



プリントサーバの一般的なシステム情報を表示します。  
「ジョブログの閲覧」をクリックすると、プリントジョブのログが表示されます。



### プリンタ



プリントサーバに接続しているプリンタの情報を表示します。

**注意** プリントサーバに接続しているプリンタが双方向通信機能に対応していない場合は、正しい情報が表示されない場合があります。

### TCP/IP



プリントサーバの現在の TCP/IP 設定を表示します。

## ■セットアップ システム



プリントサーバの一般的なシステムの設定を行うことができます。  
設定を変更した場合は、必ず[保存と再起動]をクリックしてください。  
本製品が再起動され、設定が反映されます。

### •プリントサーバ名

プリントサーバの名称が設定できます。  
工場出荷時の設定では、「LAN-PS/U2A」と表示されます。



プリントサーバ名に使用できる文字は半角 18 文字までです。英数字および記号が使用できます。大文字 / 小文字は区別されません。全角および特殊記号を使用した場合は、環境によっては正常に動作しない場合があります。また、下記の名称と重複しないように設定してください。

- Novell NetWare ファイルサーバ
- Novell ネットワーク用に構成されたプリントサーバ
- Microsoft ネットワーククライアントまたはサーバ



複数のプリントサーバを使用している場合は、名称が重複しないように設定してください。

### •管理者パスワード

本製品にパスワードを設定できます。  
工場出荷時の設定では、パスワードは設定されていません。  
「パスワード」に半角英数字 8 文字以内でパスワードを入力します。  
「パスワードの再入力」には、「パスワード」で入力したパスワードを入力します。



- パスワードは、「PSAdmin」のパスワードと共通です。ここでパスワードを設定すると、「PSAdmin」にも設定が反映されます。
- 「ソフトウェアパックで設定する」の手順 **-10-** でもパスワードの入力が必要になります。(⇒ページ 8 へ)

## TCP/IP

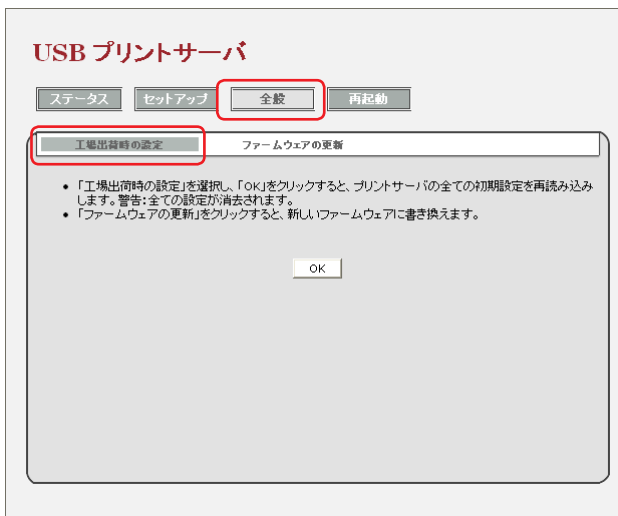


プリントサーバの TCP/IP の設定を行うことができます。

- TCP/IP の設定を自動的に入手する(DHCP/BOOTP を使用する)  
ネットワーク上のルータなどに DHCP サーバ機能がある場合に選択します。自動的に本製品の IP アドレスなどを取得することができます。
- 次の TCP/IP の設定を使用する  
ネットワーク上のルータなどに DHCP サーバ機能がない場合に選択します。ご自身で IP アドレスを設定してください。  
詳細は、「IP アドレスの構成例」を参照してください。(⇒ページ 10 へ)

## ■全般

### 工場出荷時の設定



[OK]をクリックすると、工場出荷時の設定に戻ります。

**注意** すべての設定が消去されますので、注意してください。

### ファームウェアの更新



本製品のファームウェアをアップデートすることで動作が安定し、新しい機能が追加されます。最新ファームウェアは、次の弊社ホームページよりダウンロードしてください。

ロジテック ホームページ <http://www.logitec.co.jp/>

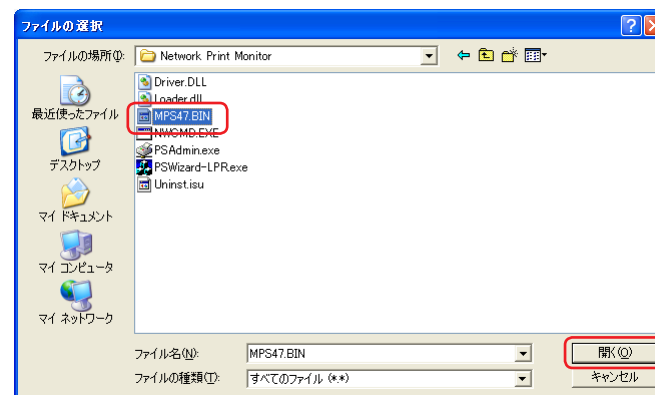
**注意** アップデート作業には、必ず管理用パソコンを使用します。

**1** 管理用パソコンに最新ファームウェアをダウンロードし、アップデートファイルを PSAdmin のプログラムフォルダにコピーします。アップデートファイルは、「MPS47.BIN」になります。

**Memo** 通常は、Program Files フォルダ内の「Network Print Monitor」フォルダ (c: ¥Program Files ¥Network Print Monitor) にあります。プログラムをインストールするとき(「ソフトウェアパックで設定する」の手順-6-)にインストール先を変更している場合は、そのフォルダにコピーします。(⇒ページ 7 へ)

**2** 「ファームウェア更新ファイルの選択」の[参照]をクリックします。

**3** 手順-1-でダウンロードしたアップデートファイル「MPS47.BIN」を選択し、[開く]をクリックします。





**4** [ファームウェアの更新]をクリックします。



自動的にアップデートが開始されます。

**注!** 更新中は本製品の電源を切らないでください。本製品が正常に動作しなくなったり、故障したりする恐れがあります。

**Memo** アップデートファイルが正しくない場合は、エラーメッセージが表示されます。[OK]をクリックし、手順**1**からやり直してください。

**5** アップデートが完了すると、自動的に本製品が再起動します。

これで、ファームウェアのアップデート作業は完了です。

**再起動**



[OK]をクリックすると、本製品が再起動します。

# Standard TCP/IP 印刷を利用する

本製品を経由して印刷するためには、ソフトウェアパック (CD-ROM) で設定し、「Network Print Monitor」をインストールする必要がありますが、Windows 標準機能の「Standard TCP/IP 印刷」を利用して、印刷することもできます。



プリンタのプロパティで表示されるタブの数や種類は、プリンタの機種によって変わります。

## 1 プリンタのプロパティを表示します。

### ● Windows 7 の場合

1. [スタート] ボタンをクリックし、[デバイスとプリンター] をクリックします。
2. 使用するプリンタを右クリックし、[プリンタのプロパティ] をクリックします。

### ● Windows Vista の場合

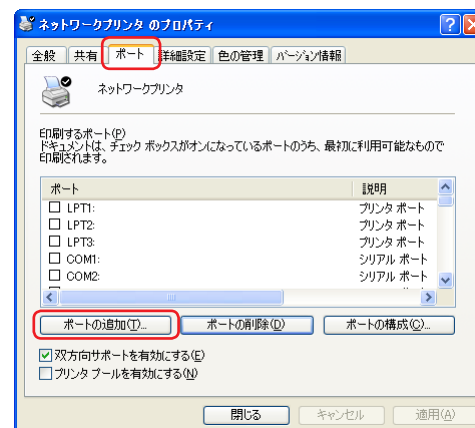
1. [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] をクリックします。
2. 「ハードウェアとサウンド」の「プリンタ」をクリックします。
3. 使用するプリンタを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。

### ● Windows XP の場合

1. [スタート] ボタンをクリックし、[プリンタと FAX] をクリックします。
2. 使用するプリンタを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。

## 2 [ポート] タブをクリックします。

## 3 [ポートの追加] をクリックします。



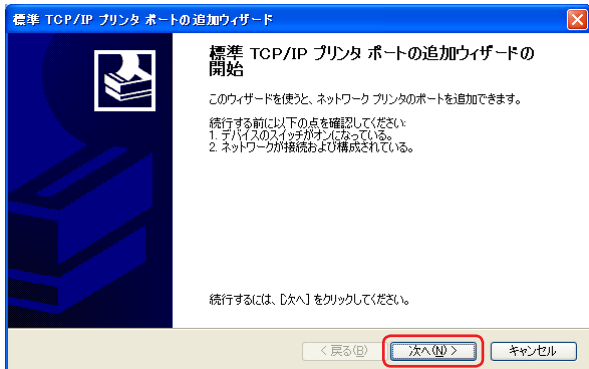
プリンタポート画面が表示されます。

## 4 [Standard TCP/IP Port] を選択し、[新しいポート] をクリックします。



標準 TCP/IP プリンタ ポートの追加ウィザードが表示されます。

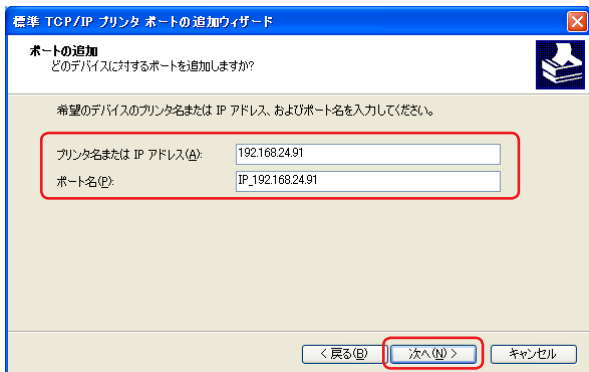
**5** 「次へ」をクリックします。



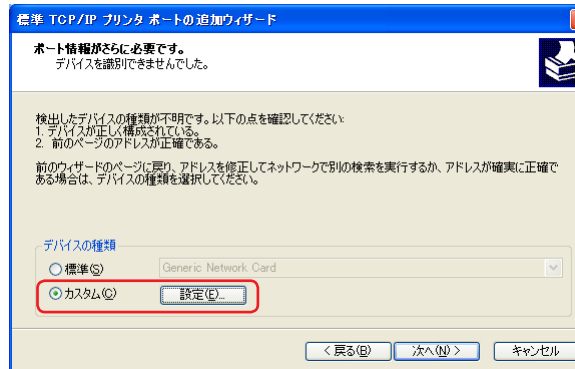
**6** 「プリンタ名または IP アドレス」に本製品の IP アドレスを入力し、「次へ」をクリックします。(⇒ページ 19 へ)



- 本製品の IP アドレスが分からない場合は、管理用パソコンから「PSAdmin」を起動して確認してください。
- 「ポート名」は自動的に入力されます。



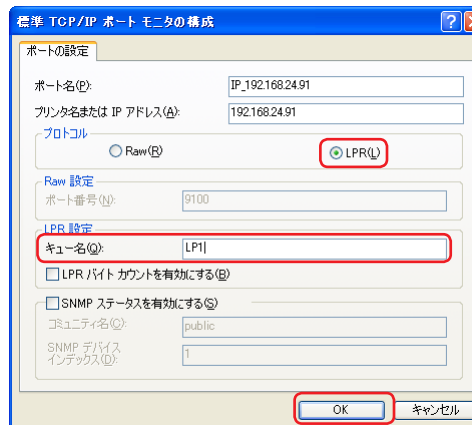
**7** 「カスタム」を選択し、「設定」をクリックします。



標準 TCP/IP ポート モニタ構成画面が表示されます。

**8** 「プロトコル」で「LPR」を選択し、「キュー名」を入力します。

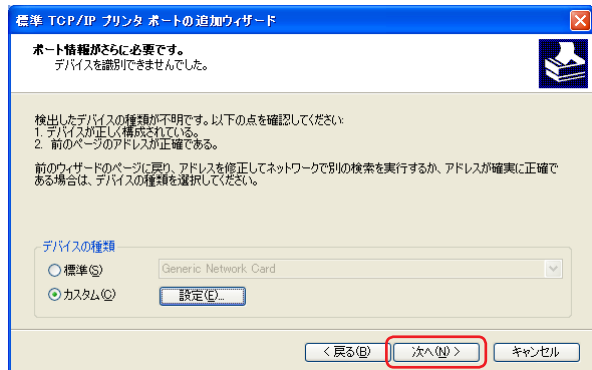
「キュー名」は任意の名称です。分かりやすい名称を付けてください。



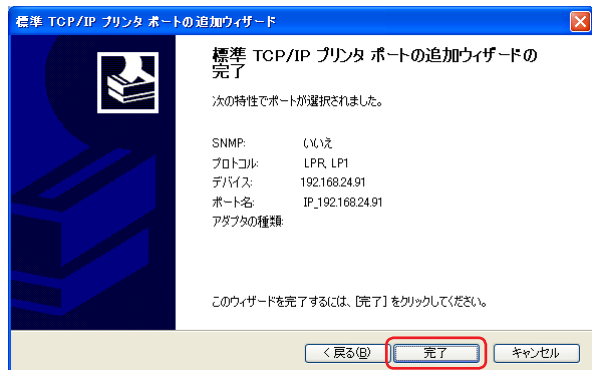
**9** [OK]をクリックします。

標準 TCP/IP プリンタ ポートの追加ウィザードに戻ります。

**10** [次へ]をクリックします。



**11** [完了]をクリックします。

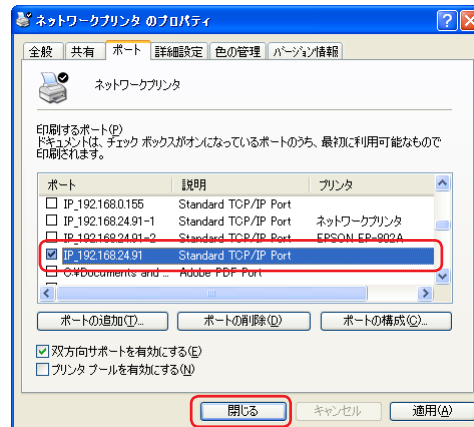


プリンタ ポート画面に戻ります。

**12** [閉じる]をクリックします。



**13** 印刷するポート一覧の「ポート」欄で、手順-6で入力されたポート名が表示されていること、およびチェックマークが付いていることを確認します。

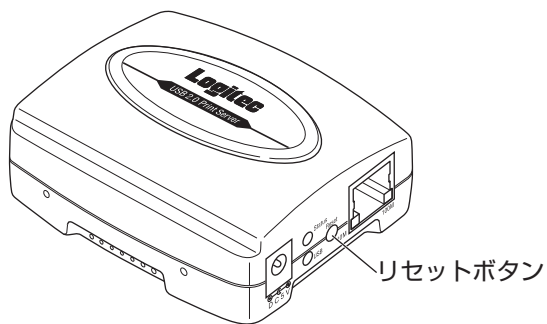


チェックマークが付いていない場合は、クリックしてチェックマークを付けます。これで、Standard TCP/IP 印刷の設定は完了です。印刷方法は、通常の印刷と同じです。

# 本製品のリセットボタンの使いかた

本製品のリセットボタンについて説明します。

**注** リセットボタンを押すときは、まっすぐに伸ばしたゼムクリップなど先の細きもので押ししてください。



本製品のリセットボタンには、次の3つの機能があります。

- 再起動
- 設定情報の印刷
- 初期化

## ■再起動

- 1 本製品の電源を入れた状態で、リセットボタンを短く1回クリックします。  
本製品が再起動されます。

## ■設定情報の印刷

**Memo** 設定情報の印刷は、すべてのプリンタには対応していません。設定情報が印刷されない場合もあります。

- 1 本製品に接続したプリンタの電源を入れます。
- 2 本製品の電源を入れた状態で、リセットボタンを5秒間以上押し続けます。
- 3 リセットボタンを放します。  
本製品の設定情報が印刷されます。

## 印刷される設定情報の項目

- IP Address (IP アドレス)
- Subnet Mask (サブネット マスク)
- Gateway IP (デフォルト ゲートウェイ)
- Protocol (プロトコル)
  - LPR Printing (LPR 印刷の有効 / 無効)
  - Print Monitor Printing (Network Print Monitor の有効 / 無効)
  - IPP Printing (IPP 印刷の有効 / 無効)
  - SMB (SMB 印刷の有効 / 無効)
    - Workgroup Name (ワークグループ名)
    - Shared Printer Name (共有名)
- Print Speed (印刷速度)
- Device Name (デバイス名)
- MAC Address (本製品の MAC アドレス)
- Firmware Version (ファームウェアのバージョン)

## ■初期化

- 1 本製品の電源を切り、リセットボタンを押した状態で電源を入れます。
- 2 電源が入ったことを確認してリセットボタンを放します。  
本製品が工場出荷時の設定に初期化されます。

**注** すべての設定が初期化されますので、必要に応じて設定情報などをメモしておいてください。

## こんなときは

### どのパソコンからも印刷できない

#### ● 必要な設定をすべてのパソコンにおこないましたか？

「プリントサーバ導入編」をお読みになり、すべての作業が完了しているかを確認してください。

#### ● 各機器の電源は入っていますか？

印刷を実行するパソコンの電源以外に、ルータ / ハブなどのネットワーク機器、プリンタ、本製品の電源を入れておく必要があります。

「Step2 ネットワークへ接続する」を参照し、各機器の電源が入っていることを確認してください。(⇒ページ 4 へ)

ルータをご使用の場合は、はじめにルータの電源を入れるようにしてください。

#### ● 各機器のケーブルは接続されていますか？

「Step2 ネットワークへ接続する」を参照し、正しく接続されていることを確認してください。(⇒ページ 4 へ)

#### ● DHCP サーバ機能がない場合、IP アドレスの設定をしていますか？

DHCP 機能がないネットワークでは、各パソコンで IP アドレスやサブネット マスクなどを手動で設定する必要があります。

また、同じネットワーク上のパソコンの IP アドレスは、重複しないように設定する必要があります。

「手動で IP アドレスを設定する場合」を参照し、手動で IP アドレスを設定してください。(⇒ページ 10 へ)

### 特定のパソコンから印刷できない

#### ● そのパソコンの IP アドレスの設定は正しいですか？

● DHCP サーバ機能がある場合は、IP アドレスが自動取得されるように設定しておく必要があります。

PSadmin を起動し、[TCP/IP] タブから自動で IP アドレスが取得されるように設定してください。(⇒ページ 21 へ)

● DHCP サーバ機能がない場合は、IP アドレスを手動で設定する必要があります。

また、同じネットワーク上のパソコンの IP アドレスは、重複しないように設定する必要があります。

「手動で IP アドレスを設定する場合」を参照し、手動で IP アドレスを設定してください。(⇒ページ 10 へ)

#### ● プリンタドライバはインストールしましたか？

各パソコンには、プリンタを直接接続して印刷するときと同じように、プリンタドライバをインストールする必要があります。

「Step1 プリンタドライバをインストールする」を参照してください。(⇒ページ 4 へ)

#### ● 「Network Print Monitor」をインストールしましたか？

本製品を経由してプリンタから印刷するには、本製品のソフトウェアパックから「Network Print Monitor」をインストールする必要があります。

「ソフトウェアパックで設定する」を参照してください。(⇒ページ 6 へ)

#### ● プリンタポートが正しく設定されていますか？

プリンタドライバ、およびソフトウェアパックから本製品を設定したあとに、ご使用になるプリンタのプロパティでプリンタポートが正しく設定されているか確認してください。

「プリンタのプロパティでテスト印刷する」を参照してください。(⇒ページ 16 へ)



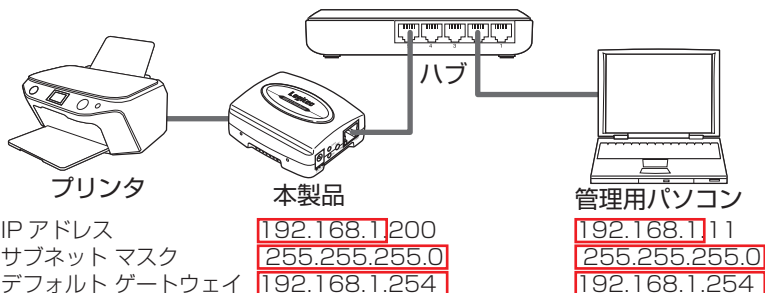
## パソコンのIPアドレスが分からない

- 「PSAdmin」で確認することができます。「PSAdmin の使いかた」を参照してください。(⇒ページ 19 へ)
- 「Web 設定ユーティリティ」で確認することができます。「Web 設定ユーティリティの使いかた」を参照してください。(⇒ページ 23 へ)
- コマンドプロンプトで確認することができます。右記の「パソコンの IP アドレスを知りたい」を参照してください。

## PSAdmin から本製品が検出できない

### ● 本製品と管理用パソコンは同じネットワークに接続されていますか？

本製品と管理用パソコンは、同じネットワークに接続されている必要があります。本製品と管理用パソコンの IP アドレスの左 3 ブロック、サブネット マスク、デフォルト ゲートウェイが同じであることを確認してください。



### ● 管理用パソコンの「Windows ファイアウォール」が有効になっていませんか？

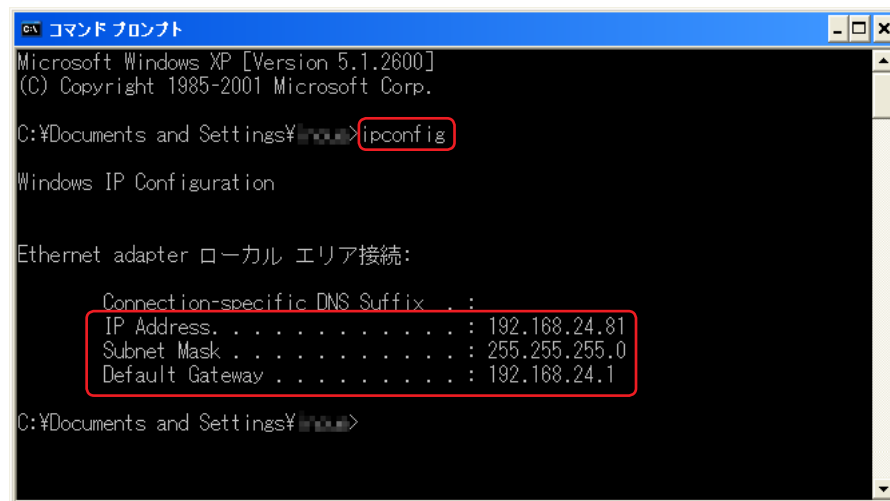
「Windows ファイアウォール」が有効になっていると、本製品を検出できないことがあります。

「PSAdmin を Windows ファイアウォールの例外に設定したい」を参照し、PSAdmin を「例外」に設定してください。(⇒ページ 34 へ)

## パソコンのIPアドレスを知りたい

パソコンの IP アドレスは、コマンドプロンプトから確認することができます。

- 1 [スタート] ボタンをクリックし、[すべてのプログラム] - [アクセサリ] - [コマンドプロンプト] の順にクリックします。  
コマンドプロンプトが起動します。
- 2 「>」の後ろでカーソルが点滅していますので、キーボードから「ipconfig」と入力し、[Enter] キーを押します。  
IP アドレスなどが表示されます。

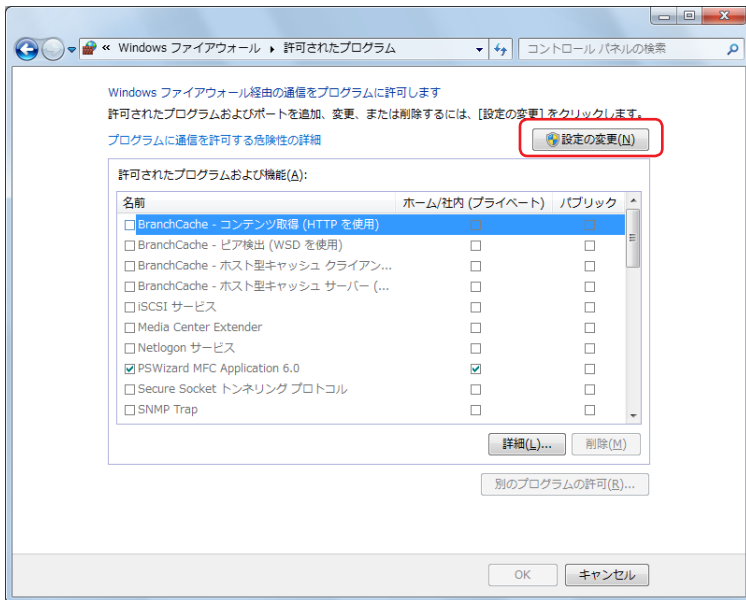


# PSAdminをWindowsファイアウォールの例外に設定したい

1 Windows ファイアウォールの設定画面を表示します。

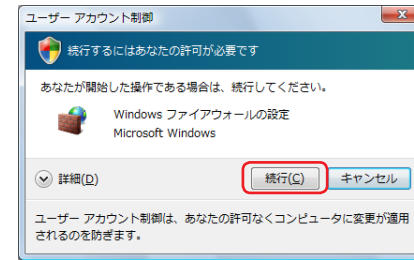
## ● Windows 7 の場合

1. [スタート]ボタンをクリックし、[コントロール パネル]をクリックします。
2. [システムとセキュリティ]をクリックします。
3. [Windows ファイアウォールによるプログラムの許可]をクリックします。
4. [設定の変更]をクリックします。



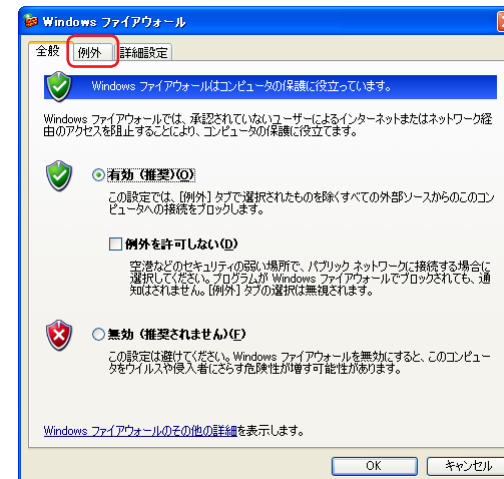
## ● Windows Vista の場合

1. [スタート]ボタンをクリックし、[コントロールパネル]をクリックします。
2. 「セキュリティ」の「Windows ファイアウォールによるプログラムの許可」をクリックします。
3. ユーザーアカウント制御画面が表示されたときは、[続行]をクリックします。

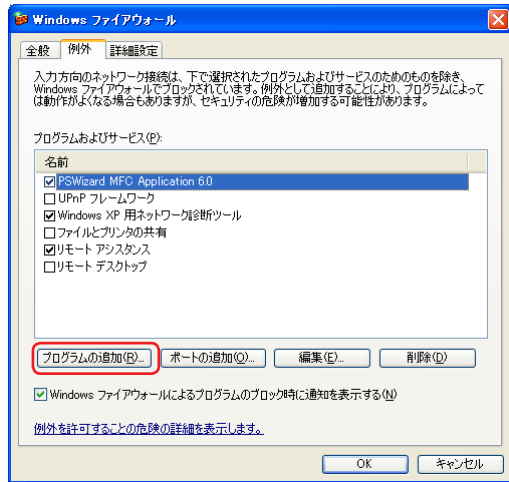


## ● Windows XP の場合

1. [スタート]ボタンをクリックし、[コントロール パネル]をクリックします。
2. [セキュリティ センター]をクリックします。
3. [Windows ファイアウォール]をクリックします。
4. [例外]タブをクリックします。



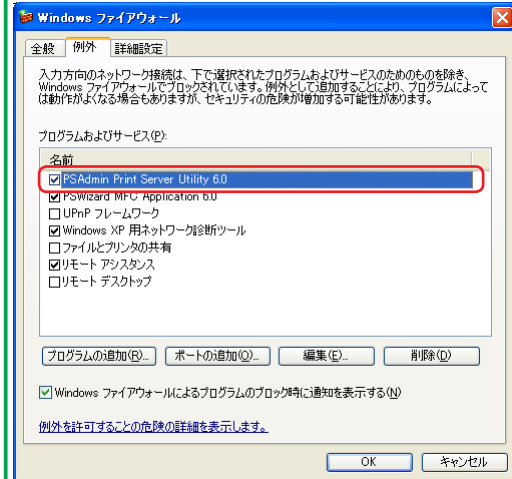
**2** [別のプログラムの許可] (Windows 7) / [プログラムの追加] (Windows Vista / Windows XP)をクリックします。



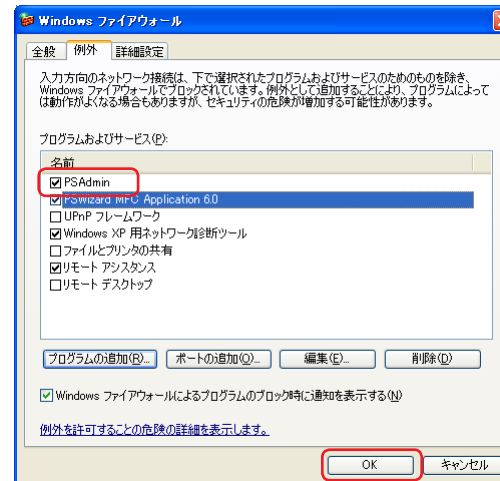
**3** 「PSAdmin」を選択し、[追加] (Windows 7) / [OK] (Windows Vista / Windows XP)をクリックします。



Windows ファイアウォールの例外に設定する前に PSAdmin を起動し、「PSAdmin を起動する」の手順**2**で「アクセスを許可する」(Windows 7) / 「ブロックを解除する」(Windows Vista / Windows XP)をクリックしたときは、「プログラムおよびサービス」に「PSAdmin Print Server Utility 6.0」が追加されます。チェックマークが付いている場合は、「PSAdmin」がすでに例外に設定されています。チェックマークが付いていない場合は、チェックマークを付けてください。以降の設定は必要ありません。



**4** 「PSAdmin」にチェックマークが付いていることを確認し、[OK]をクリックします。



**5** コントロール パネルおよびセキュリティ センターを終了します。

これで、PSAdmin が Windows ファイアウォールの例外に設定されました。

# PSAdminおよびNetwork Print Monitorをアンインストールしたい

PSAdmin および Network Print Monitor を再インストールする場合は、いったん PSAdmin および Network Print Monitor をアンインストールしてください。

## 注意

- 管理者権限を持つユーザーアカウントでログオンしてください。
- すべての Windows プログラム(アプリケーションソフト)を終了することを推奨します。

## 1 プログラムの追加と削除画面を表示します。

### ● Windows 7/Windows Vista の場合

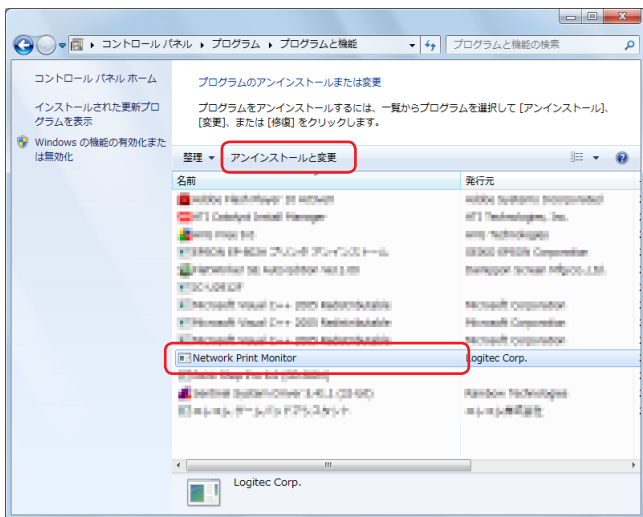
1. [スタート]ボタンをクリックし、[コントロール パネル]をクリックします。
2. 「プログラム」の[プログラムのアンインストール]をクリックします。

### ● Windows XP の場合

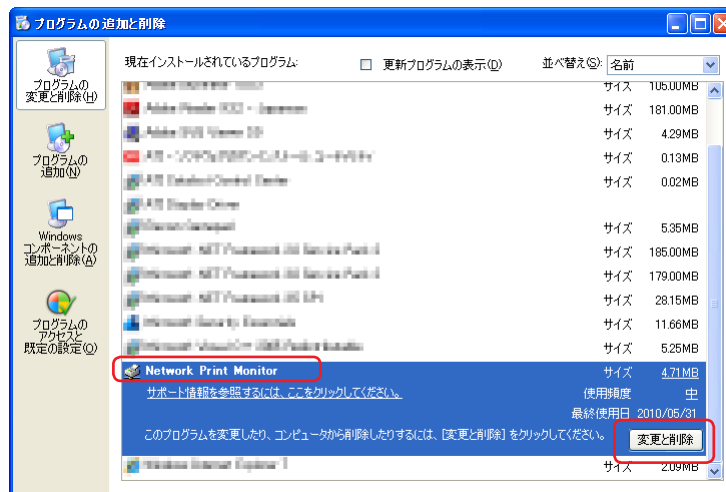
1. [スタート]ボタンをクリックし、[コントロール パネル]をクリックします。
2. [プログラムの追加と削除]をクリックします。

## 2 「Network Print Monitor」を選択し、[アンインストールと変更] (Windows 7/Windows Vista) / [変更と削除] (Windows XP)をクリックします。

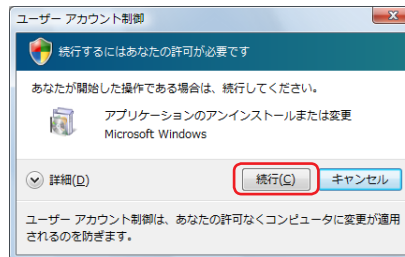
Windows 7/Windows Vista の場合



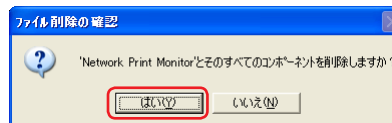
Windows XP の場合



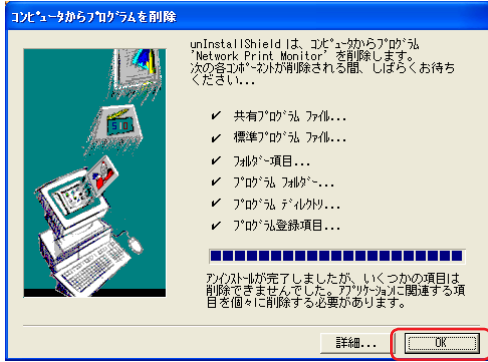
## 3 Windows Vista でユーザーアカウント制御画面が表示されたときは、[続行]をクリックします。



## 4 [はい]をクリックします。



**5** [OK]をクリックします。



これで、アンインストールは完了です。

# 製品の保証とサービス

## ■製品の保証とサービス

本製品には保証書が付いています。内容をお確かめの上、大切に保管してください。

### ●保証期間

保証期間はお買い上げの日より 1 年間です。保証期間を過ぎた後の修理は有料になります。詳細については保証書をご覧ください。保証期間中のサービスについてはのご相談は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

### ●保証範囲

次のような場合は、弊社は保証の責任を負いかねますのでご注意ください。

- ・弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障
- ・本製品をお使いになって生じたデータの消失、または破損
- ・本製品をお使いになって生じたいかなる結果、および直接的、間接的なシステム、機器、およびその他の異常

詳しい保証規定につきましては、本製品に付属の「セットアップガイド」の「保証規定」をお読みください。

### ●その他のご質問などに関して

本製品に付属の「セットアップガイド」の「サポートサービスについて」をお読みください。

- ・本製品に付随するドライバ、ソフトウェアなどを逆アセンブル、逆コンパイルまたはその他リバースエンジニアリングすること、弊社に無断でホームページ、FTP サイトに登録するなどの行為を禁止させていただきます。
- ・本製品の著作権は、ロジテック株式会社が所有しています。
- ・このマニュアルの内容の一部または全部を無断で複製／転載することを禁止させていただきます。
- ・このマニュアルの内容に関しては、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・このマニュアルの内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、販売店までご連絡願います。
- ・本製品の仕様および概観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
- ・本製品のうち、戦略物質または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- ・本製品は日本国内での使用を前提に製造されています。日本国外での使用による結果について弊社は一切の責任を負いません。また、本製品について海外での保守、サポートはおこなっておりません。
- ・本製品を使用した結果によるお客様のデータの消失、破損など他への影響につきましては、上記にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。貴重なデータについてはあらかじめバックアップするようお願いいたします。
- ・Microsoft、Windows は米国 Microsoft Corporation の登録商標です。その他、このマニュアルに掲載されている商品名／社名などは、一般に商標ならびに登録商標です。本文中における R および TM は省略させていただきます。

USB2.0/1.1 対応 単方向 10M/100Mbps 有線プリントサーバ(LAN-PS/U2A)

## 設定マニュアル

2010年6月第1版  ロジテック株式会社

© 2010 LOGITEC CORPORATION All rights reserved.

**Logitec**